

第8次鹿沼市総合計画

令和6年度 実施計画

～「笑顔あふれるやさしいまち」を目指して～

令和6年4月

鹿 沼 市

1 実施計画の概要

(1) 実施計画策定の趣旨

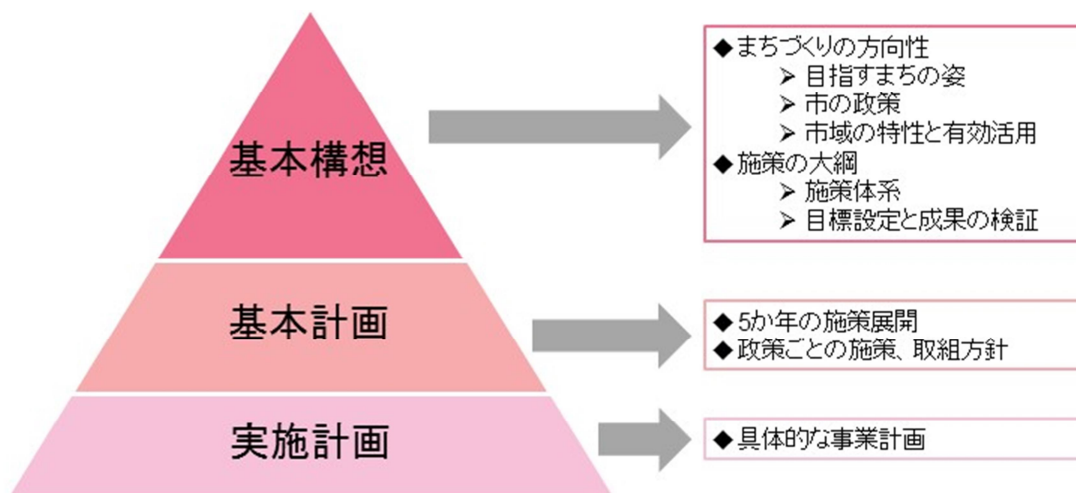
実施計画は、第8次鹿沼市総合計画に掲げる目指すまちの姿「花と緑と清流のまち 笑顔あふれるやさしいまち」の実現に向け、基本計画に示す施策を着実に推進するために策定するものです。

(2) 実施計画の位置付け

第8次鹿沼市総合計画は、本市の今後10年程度の将来展望である「基本構想」と、5か年の施策展開をまとめた「基本計画」、具体的な進め方を示した「実施計画」によって構成し、それぞれを「目的と手段」の関係に整理しています。

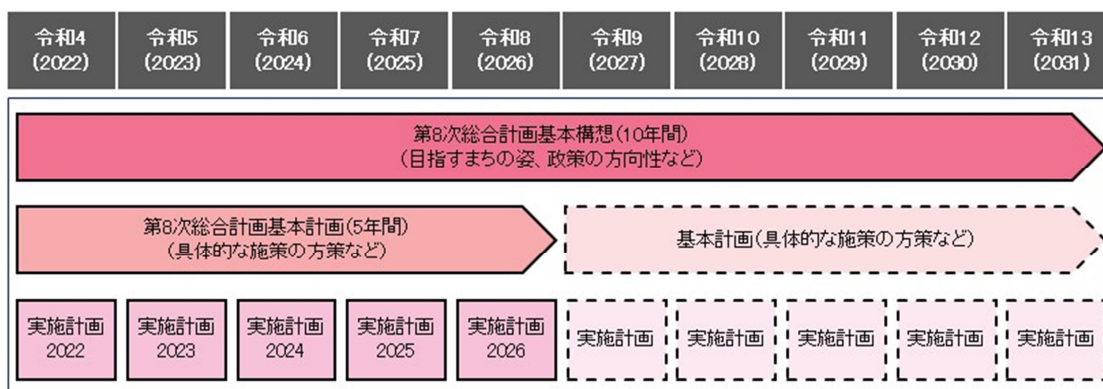
基本構想では、目指すまちの姿の実現に向けたあるべき方向性を「政策」として定め、基本計画において「政策」の実現手段を「施策」として具体的に定めており、「施策の将来像」と「目標指標」、「取組方針」等を設定しています。

実施計画では、それぞれの施策における「施策の将来像」を実現するための手段として、予算を伴った具体的に取り組む事業を示します。



(3) 計画期間

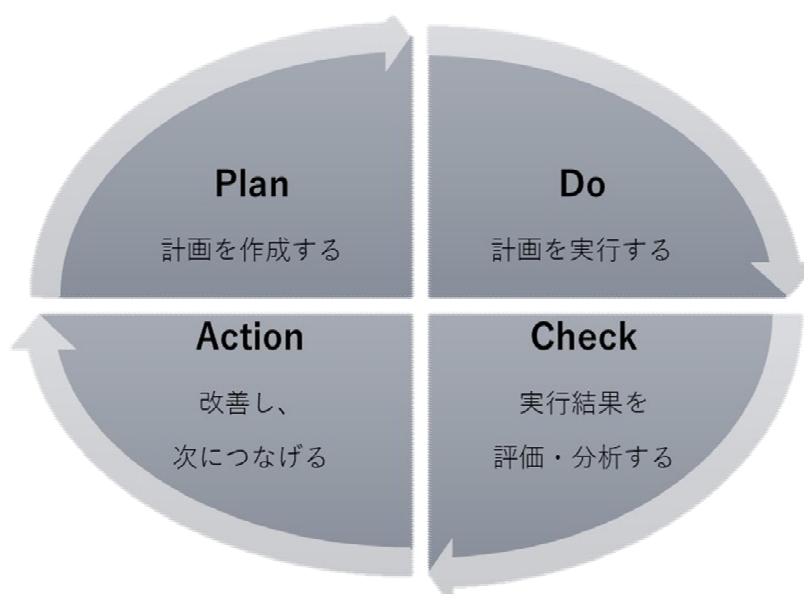
実施計画は、社会経済状況の変化を的確に捉え、基本計画の実効性をより高めるとともに、持続可能な行財政運営を推進するため毎年度見直しを行います。



(4) 目標設定と成果の検証

第8次総合計画では、計画体系・施策体系に対応し、施策、事業と重層的に行政評価を行うことで、それぞれの進捗度合いを把握する手法を採用し、PDCA サイクルの下、効果検証結果を事業に反映させることで、総合計画の効果的・効率的な推進を図ります。

実施計画では、事業ごとに、目的と手段の妥当性や有効性、効率性などの観点から、活動指標や成果指標を用いて進捗状況を評価し、評価結果を次年度の実施計画策定と予算編成に反映することで、経営資源の最適な配分に活用します。



2 新規事業一覧

令和6年度、新たに実施する事業や既存事業の拡充・強化により実施する事業を示します。

施策	事業内容	事業費（千円）
施策1	こども計画の策定	1,258
	放課後児童クラブの指定管理者制度導入の検討	0
	低所得妊婦初回産科受診料支援	750
施策2	民間保育園等への使用済み紙おむつ処分費の助成	3,659
	第2子保育料の無償化	12,221
	保育園等への防犯カメラの設置	8,975
施策4	教育支援センター長の配置	2,851
	スクールカウンセラーの拡充	1,080
	教員業務支援員の拡充	16,001
	帰国・外国人児童生徒への教育支援の拡充	2,343
施策5	保護者向け多言語連絡用システムの導入	660
	物価高騰分給食賄材料費支援	77,404
	学校再編計画の策定	160
施策7	栗野総合運動公園野球場の硬式野球練習場への改修	140,000
施策8	福祉まるごと相談室の設置	10,960
施策9	インフルエンザ予防接種補助の拡充	2,831
施策10	介護保険施設の整備補助	214,272
	在宅要介護高齢者介護手当の拡充	10,228
施策13	次期産業団地に関する権利者調査	4,554
	外国人材マッチング支援	86
施策14	キャッシュレス決済ポイント還元事業	56,000
	プレミアム付き商品券発行支援の拡充	66,000
	シウマイによるまちづくりへの支援	1,000
施策15	水源地域振興拠点施設オープニング事業	2,316
	水源地域散策・西北部周遊促進マップの作成	2,594
	水源地域PR	5,145
	スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパの運営	14,021
	携帯電話基地局整備等	25,142

施策	事業内容	事業費（千円）
施策 16	スマート農業の推進	20,000
	いちご・にら新規就農者移住支援の拡充	1,000
施策 17	チップ材等利活用支援	10,000
	茂呂山・がっこ山整備	12,000
施策 18	大芦川保全条例に係るパトロールの実施	3,208
	啓発チラシ・看板作成	1,268
施策 20	東町市営住宅外壁外改修工事（第1期）	115,489
	みなみ町市営住宅浄化槽改修工事実施設計	5,566
	耐震診断士派遣業務	480
施策 25	第10分団第4部（藤江町）車庫・詰所建築工事	38,000
	非常用発電機更新（消防本部・栗野分署）	69,680
	第9分団2部（西沢町）消防団ポンプ自動車更新	21,296
	消防団員準中型自動車運転免許取得費補助	500
施策 26	斎場予約システムの導入	868
	合葬墓の整備（基本計画策定、基本・実施設計）	15,521
施策 27	ふるさと納税型クラウドファンディング活用公益活動支援事業	1,000
施策 29	大芦川への人流分析システム導入	308
施策 30	住家被害認定調査員研修	300
施策 32	オンライン申請システムの導入	12,950
	公衆 Wi-Fi の設置	6,975
	デジタル外部人材の登用	2,500
	庁内職場環境の DX 推進	42,707
	スマートフォン教室の拡充	315

3 重点プロジェクトに関する取組

令和6年度に実施する、重点プロジェクトの推進に関する取組を示します。

(1) 防災力強化プロジェクト

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマ1 防災体制			
防災教育の充実	防災対策推進費	防災士の養成	169
避難行動要支援者の把握	社会福祉総務事務費	避難行動要支援者名簿の作成	168
	民生児童委員費	民生委員・児童委員の活動支援	25,393
温暖化対策	環境都市推進事業費	低炭素化促進設備導入支援 公共施設への再生可能エネルギー設備及びLED照明の導入検討	12,750
災害に強い地域防災体制	防災対策推進費	自主防災会設立及び活動支援	2,000
		自主防災コミュニティ育成補助	2,000
災害に強い救急救助体制	通信システム費	高機能消防指令センターの運用	25,482
	消防庁舎維持管理費	消防本部非常用発電機更新工事 栗野分署非常用発電機更新工事設計	87,591
テーマ2 都市基盤			
総合的な治水対策の推進	防災対策推進費	総合治水対策の推進	0
災害に強いインフラ整備	一般廃棄物最終処分場整備事業費	一般廃棄物最終処分場2期工事	109,553
	水道事業 (配水設備改良事業)	老朽管の更新と耐震化	300,000
	下水道事業 (雨水対策事業)	千手雨水第一幹線樋門工事 内水ハザードマップ作成	114,000
	(下水道管渠長寿命化対策事業)	下水道管渠長寿命化	100,000
	(下水道処理施設長寿命化対策事業)	黒川終末処理場再構築	254,500

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
災害に強い インフラ整備	都市計画道路整備事業費	鹿沼駅東通りの整備	1,897
	道路整備事業費	道路環境の整備	748,620
	橋りょう長寿命化対策 事業費	橋りょう補修・点検	76,000
スピーディーで 正確な 情報発信・共有	防災対策推進費	防災情報メール等による 情報発信	7,066

(2) 上手に縮む多核連携型拠点形成プロジェクト

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマⅠ 市街地の機能強化			
都市スポンジ化 対策の ランドデザイン	都市計画総務事務費	立地適正化計画の推進	0
	空家対策事業費	空き家等の対策の推進	20,913
都市機能を支える インフラ	一般廃棄物最終処分場 整備事業費	一般廃棄物最終処分場2期工事	109,553
	水道事業 (配水設備改良事業)	老朽管の更新と耐震化	300,000
	(配水設備拡張事業)	給水区域内の配水管新設	232,500
	下水道事業 (雨水対策事業)	千手雨水第一幹線樋門工事 内水ハザードマップ作成	114,000
	(下水道管渠 長寿命化対策事業)	下水道管渠長寿命化	100,000
	(下水道処理施設 長寿命化対策事業)	黒川終末処理場再構築	254,500

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
都市機能を支える インフラ	都市計画道路整備事業費	鹿沼駅東通りの整備	1,897
	道路整備事業費	道路環境の整備	748,620
	橋りょう長寿命化対策 事業費	橋りょう補修・点検	76,000
テーマ2 集落機能			
コミュニティ拠点 (教育施設)	教育研究所事業費	学校再編の推進	160
	校舎等施設整備事業費	教育環境の整備及び長寿命化	416,040
	校舎等維持補修費	学校施設の保守点検及び維持補修	248,170
地域包括 ケアシステム	包括的支援事業費	地域包括支援センターの運営	125,185
集落を支える インフラ	道路整備事業費	道路環境の整備	748,620
	橋りょう長寿命化対策 事業費	橋りょう補修・点検	76,000
コミュニティ拠点 (組織)	地域のチカラ協働 事業費	自治会報奨金 地域のチカラ協働事業	90,000
コミュニティ拠点 (公共施設)	コミュニティセンター 維持管理費	コミュニティセンターの維持管理 機能集約の検討	70,374
	普通財産管理費	公共施設総合管理計画に基づく 施設の適正管理	67,300

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマ3 「つながる」			
公共交通	バス路線対策費	リーバス等の運行支援 路線の再編	203,596
地域による取組	協働のまちづくり推進 事業費	市民協働モデル事業 コミュニティ育成事業	17,940
デジタルで情報をつなぐ取組	行政情報ネットワーク 事業費	公共施設への公衆 wifi の設置	6,975

(3) Society5.0 の実現に向けたデジタル化プロジェクト

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマ1 行政分野			
GIGA スクール 構想	情報化教育推進事業費	ICT 環境の充実 小中学校 ICT 支援	183,548
防災分野の デジタル化	防災対策推進費	防災情報メール等による 情報発信	7,066
インフラ維持管理の デジタル化	ごみ収集費	ゴミ分別アプリ「さんあーる」の 周知・利用者の拡大	132
行政手続きの オンライン化	行政情報ネットワーク 事業費	オンライン申請システムの導入等	13,818
行政内部事務の デジタル化	行政情報ネットワーク 管理事業費	庁内職場環境の DX 推進	42,707
テーマ2 民間分野			
スマート農林業	農作物活性化 推進事業費	スマート農業の推進	20,000
	森林経営管理事業費	スマート林業の推進	1,750
製造分野の デジタル化	工業振興推進事業費	デジタル化推進事業	8,000
キャッシュレス化	商業振興推進事業費	キャッシュレス決済ポイント還元 事業	56,000

4 実施計画掲載事業

政策1 子育て・教育（すこやか）

・・・・・・・・・・11ページ

No.	事業名	ページ
1-①	子育て家庭の支援	12
1-②	こども医療費の助成	13
1-③	放課後児童クラブの運営	14
1-④	子育て保健サービスの提供	15
1-⑤	こども発達支援センターの運営	16
2-①	民間保育園等の支援	17
2-②	公立保育園の運営	18
2-③	民間保育施設の整備支援	19
3-①	家庭こども相談支援体制の充実	20
3-②	ひとり親家庭の自立支援	21
4-①	教育研究所の運営	22
4-②	英語教育の充実	23

No.	事業名	ページ
4-③	教育相談の充実	24
5-①	校舎等の施設整備	25
5-②	校舎等の維持補修	26
5-③	ICT環境の整備	27
5-④	安全・安心な学校給食の提供	28
5-⑤	学校の再編 NEW!	29
6-①	社会教育の推進	30
6-②	生涯学習の推進	31
6-③	文化財の継承	32
6-④	図書館の運営	33
7-①	生涯スポーツの振興	34
7-②	スポーツ施設の整備	35

政策2 健康・福祉（にこやか）

・・・・・・・・・・36ページ

No.	事業名	ページ
8-①	社会福祉の推進	37
8-②	民生委員・児童委員の活動支援	38
9-①	健康マイレージ事業	39
9-②	いきいきかぬまの推進	40
9-③	がん予防の推進	41
10-①	在宅高齢者の支援	42
10-②	地域包括ケアシステムの推進	43

No.	事業名	ページ
10-③	介護サービスの充実	44
11-①	障がい者の自立支援	45
11-②	障がい者の地域生活支援	46
12-①	健康づくりの推進	47
12-②	保健事業と介護予防事業の一体的実施	48
12-③	生活困窮者の自立支援	49

政策3 産業・文化（にぎやか）

・・・・・・・・・・50ページ

No.	事業名	ページ
13-①	企業誘致の推進	51
13-②	新産業団地の整備	52
13-③	雇用確保の支援	53
14-①	工業の振興	54
14-②	商業の振興	55
15-①	観光の振興	56
15-②	花木センターの「道の駅」化	57
15-③	前日光ハイランドロッジの維持管理	58

No.	事業名	ページ
15-④	芸術文化の振興	59
15-⑤	水源地域振興拠点施設の運営	60
16-①	安全安心な農作物の生産と品質向上	61
16-②	農業の集約化と効率化	62
16-③	新規就農者の支援	63
17-①	林業の振興	64
17-②	林道の整備	65
17-③	野生鳥獣対策の推進	66

政策4 自然環境（きよらか）

・・・・・・・・・・67ページ

No.	事業名	ページ
18-①	環境都市の推進	68
19-①	ごみの削減と適正な運搬処理	69

No.	事業名	ページ
19-②	一般廃棄物処理施設の長寿命化	70

政策5 都市基盤・危機管理（しなやか）

・・・・・・・・・・71ページ

No.	事業名	ページ
20-①	都市計画の推進	72
20-②	公共交通の整備	73
20-③	空き家対策の推進	74
21-①	配水施設の整備	75
21-②	配水管の整備	76
22-①	雨水対策の推進	77
22-②	下水道管渠の長寿命化	78
22-③	下水道処理施設の長寿命化	79

No.	事業名	ページ
23-①	JR鹿沼駅東側の都市基盤の整備	80
23-②	市道の整備	81
23-③	橋りょうの長寿命化	82
24-①	防災対策の推進	83
25-①	高機能消防指令センターの運用	84
25-②	消防庁舎の整備	85
26-①	見笹霊園の運営	86

政策6 市民協働（なごやかさ）

・・・・・・・・・・87ページ

No.	事業名	ページ
27-①	協働のまちづくりの推進	88
27-②	地域のチカラ協働事業	89
27-③	コミュニティセンターの運営	90

No.	事業名	ページ
27-④	多文化共生の推進	91
28-①	人権施策の推進	92
28-②	男女共同参画の推進	93

政策7 行政経営（たくましさ）

・・・・・・・・・・94ページ

No.	事業名	ページ
29-①	いちご市かぬまプロモーションの推進	95
29-②	移住・定住の促進	96
30-①	職員の人材育成	97

No.	事業名	ページ
30-②	公共施設の利活用	98
32-①	DXの推進 NEW!	99

政策1 子育て・教育（すこやか）

目指す方向性

本政策では、次代の担い手である子どもを産み・育てる環境の変化に対応した仕組みの構築や、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を適切に担い、地域社会全体で子どもを見守り育てていく教育の実現を目指します。

施策一覧

- No.1 希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり
- No.2 すこやかな成長を実現する保育サービスの充実
- No.3 良好な家庭環境の構築
- No.4 未来を拓く学校教育の推進
- No.5 次代につなぐ教育環境の充実
- No.6 地域とともに高める学びの推進
- No.7 スポーツでつくる健康都市の推進

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・子育て家庭をみんなでやさしく応援。
- ・運動会などのイベントをお手伝い。
- ・学校の設備や備品を大切に使う。
- ・学校や地域の活動にみんなで参加。

など

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ①
--------	----------------------------

事業名	子育て家庭の支援	所管課
		子育て支援課

取組方針	出会いや妊娠の希望が実現し、安心して出産できる環境づくりを進めます。 安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。
------	----------------------------------------------------------------------------

実施内容	
つどいの広場「ゆーとりん」の運営 赤ちゃんふれあい体験交流事業 かぬまっこ にこにこフェスタの開催 チャイルドシート購入費の補助 幼児2人同乗用自転車購入費の補助 子育て支援イベント開催経費の補助 こども計画の策定 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	子育て家庭、次代を担う小中学生	子育て家庭支援事業費	
手段	子育て広場の設置・運営委託、補助事業の周知・実施	事業費(千円)	12,238
将来像	親子が気軽に集える交流場所の提供、子育て家庭への経済的支援、将来の子育てに対する期待や意欲の育成により、少子化対策を推進する。	国 費	2,860
		県 費	2,247
		市 債	
		そ の 他	4,040
		一般財源	3,091

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ゆーとりん利用者数 (人)	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績値	2,217				
2	赤ちゃんふれあい体験交流事業による子育てへの関心 (%)	目標値	80	80	80	80	80
		実績値	82				

令和4年度の成果や課題 (事業評価より)	
<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児とその親の交流施設『ゆーとりん』は、年間利用者目標2,000人に対し、2,217人の利用があり、子育てに不安を感じる家庭の支援に役立った。 ●中学生を対象とした『赤ちゃんふれあい体験交流事業』は、10校で772人が参加し、子育てに対する期待感や意欲の醸成に取り組めた。 ●チャイルドシート購入費補助は、235件の利用がありニーズに適した取組ができています。 【課題】親子イベント『にこにこフェスタ』は、来場者428人と好評のため、主体的に子育てグループや民間が取り組めるよう見直しの検討が必要である。	

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ②
--------	----------------------------

事業名	こども医療費の助成	所管課
		子育て支援課

取組方針	安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。
------	--------------------------------------

実施内容	
高校3年生相当までの子どもの医療費の保険診療分自己負担額を助成	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	子育て家庭	こども医療対策事業費	
手段	高校3年生相当までの医療費助成	事業費(千円)	418,346
将来像	子どもを産み育てる際の経済的不安を解消し、疾病の早期発見・治療を促進することで、合計特殊出生率の低下をくい止める。	国 費	
		県 費	162,916
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	255,430

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	対象者の資格登録率 (%)	目標値	100	100	100	100
		実績値	100			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>●『こども医療費の現物給付』は、子育て家庭の経済的負担の軽減につながり、受診のしやすさから疾病の早期発見と治療を促進することができている。</p> <p>【課題】一方で受診の手軽さが安易な受診・給付につながるため、適正な受診を市民に啓発していく必要がある。</p> <p>【課題】少数ではあるが“資格喪失後（転出等）も受給者証を使用する事例”が発生しており、それを避けるため、転出など資格を喪失する対象者には窓口で使用期限を確実に伝える工夫が必要になる。</p>

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ③
--------	----------------------------

事業名	放課後児童クラブの運営	所管課
		子育て支援課

取組方針	安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。
------	--------------------------------------

実施内容	
放課後児童クラブの運営委託 ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業 公設クラブの維持管理 放課後児童クラブの指定管理者制度導入の検討 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	放課後、保護者が労働等により家庭にいない児童	放課後児童健全育成事業費	
手段	放課後児童クラブの運営委託、学童施設整備による学童保育の提供	事業費(千円)	235,535
将来像	児童に適切な遊びと生活の場を提供し、健全育成を図る。	国 費	77,096
		県 費	77,096
		市 債	
		そ の 他	4,128
		一般財源	77,215

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	不適合施設の解消 (カ所)	目標値	1	1	1	1
		実績値	2			
2	学童施設の整備 (カ所)	目標値	0	2	0	0
		実績値	0			

令和4年度の成果や課題 (事業評価より)	
<ul style="list-style-type: none"> ●放課後児童クラブの運営委託により、約1,300人の児童に適切な遊びと生活の場を提供できた。 ●利用希望が多い東小学校や中央小学校等の対応として、施設を1カ所(にじいろクレヨン) 増やし、待機児童数0件を維持することができた。。 【課題】保護者会が運営しているクラブは、支援員の確保等運営の負担が大きく、見直しが求められている。	

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ④
--------	----------------------------

事業名	子育て保健サービスの提供	所管課
		健康課

取組方針	出会いや妊娠の希望が実現し、安心して出産できる環境づくりを進めます。 安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。
------	----------------------------------------------------------------------------

実施内容	
不妊治療支援事業 妊産婦健康診査 妊産婦新生児訪問指導 いちごっこかぬま（こども家庭センター母子保健機能）の運営 その他の子育て保健サービス事業 低所得妊婦初回産科受診料支援 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	妊娠・出産・子育て期の親子	子育て保健サービス事業費	
手段	子育て保健サービスの提供	事業費(千円)	90,614
将来像	乳幼児の健やかな成長を促し、安心して子育てできる環境をつくる。	国 費	12,639
		県 費	2,794
		市 債	
		そ の 他	22,140
		一般財源	53,041

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	不妊治療助成件数（件）	目標値	30	30	30	30
		実績値	77			
2	妊娠届出時の専門職面接相談実施率 （%）	目標値	100	100	100	100
		実績値	100			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●妊産婦や乳幼児の訪問指導は、妊産婦605件、新生児82件、乳児884件実施できた。また、集団での健康教育を再開し、参加親子同士の交流も図ることができた。 ●妊産婦健康診査は、1,247人が6,806件利用され、また、不妊治療の助成は77件の利用があり有効な取組として実施できた。 ●保険適用外の不妊治療に対しては、今後の国県の動向を注視しながら、助成を継続していく必要がある。 	

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ⑤
--------	----------------------------

事業名	こども発達支援センターの運営	所管課
		こども・家庭サポートセンター

取組方針	発達に支援が必要な子どもとその保護者に対して、早期から相談や支援を行います。
------	----------------------------------------

実施内容	
作業療法士、臨床心理士、理学療法士、音楽講師等による専門指導 児童発達支援事業 障害児相談支援事業 言語聴覚士の巡回相談による療育支援の充実 保育園等の関連施設職員への助言 防犯カメラの設置 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	就学前の障がい児と保護者、関係施設職員	こども発達支援センター運営費	
手段	通所支援、相談支援、専門家による指導、巡回相談	事業費(千円)	68,304
将来像	障がい児の福祉の増進と障がいの特性や発達の各段階に応じた子どもの「育ち」や「暮らし」の安定を目指す。	国費	24,149
		県費	12,074
		市債	
		その他	32,081
		一般財源	

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	専門指導 (回)	目標値	24	24	24	24
		実績値	36			
2	巡回相談 (回)	目標値	10	10	10	10
		実績値	8			

令和4年度の成果や課題 (事業評価より)	
<ul style="list-style-type: none"> ●あおば園では、遊びを通して日常生活の基本動作の指導等を行う療育や相談支援を実施し、発達に課題を抱える通園児童約150名への支援を行うことができた。 ●言語聴覚士による巡回相談を8園で実施し、支援対象児の早期発見や保護者への助言を行うことができた。 <p>【課題】施設運営にあたり、計画的な有資格者の育成や療育を行う保育士の確保が必要である。</p>	

施策No.2	すこやかな成長を実現する保育サービスの充実 ①
--------	-------------------------

事業名	民間保育園等の支援	所管課
		保育課

取組方針	子どもが健やかに成長できるよう保育サービスの質の向上に取り組みます。
------	------------------------------------

実施内容	
<p>民間保育園、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業施設、事業所内保育事業施設への補助金給付 特別保育事業に対する補助金の給付と保育環境の提供 子育て支援センターの運営及び子育てに不安を抱える保護者への支援 民間保育園等への使用済紙おむつ処分費の助成 NEW! 第2子保育料の無償化 NEW!</p>	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	就学前の子ども	施設型給付・地域型保育給付等事業費	
手段	民間保育園等への支援、特別保育の提供、子育て支援センターの運営及び子育てに不安を抱える保護者への支援	事業費(千円)	3,002,446
将来像	子どもが健やかに成長できる保育環境を構築する。	国 費	1,192,943
		県 費	725,850
		市 債	
		そ の 他	113,614
		一般財源	970,039

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	支援センター年間延べ利用者数(人)	目標値	15,000	15,000	15,000	15,000
		実績値	9,973			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題(事業評価より)
<ul style="list-style-type: none"> ●民間保育施設等へ補助金を給付することで、安定した保育環境が提供できた。 ●ひまわりサロン(こじか保育園内)、ベリーサロン(茂呂保育園内)、あおぞらサロン(清州保育園内)、にっこりサロン(にっこり保育園内)の4施設で実施している『子育て支援事業』については、施設間で連携を図りながら、利用者同士の交流や各種イベント、子育て相談を行うことができた。 <p>【課題】コロナ禍で減少した利用者が回復してきており、さらなる利用拡大を図る必要がある。</p>

施策No.2	すこやかな成長を実現する保育サービスの充実 ②
--------	-------------------------

事業名	公立保育園の運営	所管課
		保育課

取組方針	子どもが健やかに成長できるよう保育サービスの質の向上に取り組みます。
------	------------------------------------

実施内容	
公立保育園の運営 ・保育士等の研修 ・給食の提供 ・使用済紙おむつの処分 ・保育施設の環境整備 ・防犯カメラの設置 第2子保育料の無償化 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	就学前の子ども	保育所運営費	
手段	公立保育園の円滑な運営	事業費(千円)	355,705
将来像	保護者の就労や病気、介護などの理由により保育を必要とする子どもへ保育環境を提供する。	国 費	7,890
		県 費	13,066
		市 債	
		そ の 他	25,738
		一般財源	309,011

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	保育士の確保（児童1人当たりの保育士数、人）	目標値	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33
		実績値	0.34				
2	保育士等の専門研修受講者数（人）	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	83				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●公立保育園の円滑な運営を図り、良好な保育サービスを提供して、子育て支援に寄与した。 ●保育サービスの提供を継続するため、新型コロナウイルス感染予防対策を強化した。 【課題】慢性的に保育士が不足しており、人材確保のために安心して働き続けることのできる魅力ある職場づくりが必要である。	

施策No.2	すこやかな成長を実現する保育サービスの充実 ③
--------	-------------------------

事業名	民間保育施設の整備支援	所管課
		保育課

取組方針	施設の整備や修繕により安全安心な保育環境を整えます。
------	----------------------------

実施内容	
防犯対策強化整備事業 ・防犯カメラの設置補助	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	就学前の子ども	児童福祉施設整備事業費	
手段	私立幼稚園の認定こども園化への支援、民間保育園の施設整備の支援	事業費(千円)	1,584
将来像	多様化する保育ニーズに対応した施設整備と保育量の確保に努め、保育環境の充実を図る。	国 費	1,056
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	528

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	保育の量の確保数（人）	目標値	3,395	3,395	3,428	3,428	3,447
		実績値	3,331				
2	施設整備（件数）	目標値	0	1	0	1	1
		実績値	0				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●新型コロナウイルス感染症対策として民間保育園等25園に対してコロナ対策のための備品・消耗品等の経費を補助した。</p> <p>【課題】待機児童数は毎年0人を継続しているが、3歳未満児の保留となっている児童も相当数いるため、安心して子育てができる保育環境の整備を継続して実施していく必要がある。</p>	

施策No.3	良好な家庭環境の構築 ①
--------	--------------

事業名	家庭こども相談支援体制の充実	所管課
		こども・家庭サポートセンター

取組方針	児童虐待対策と養育支援に取り組みます。
------	---------------------

実施内容
児童虐待や養育上の問題への対応 家庭相談員や保健師等による専門的支援 児童の安全確認と養育環境の確認 子どもの居場所事業 ヤングケアラー支援事業 こども家庭センター業務 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	要保護児童等と養育支援が必要な家庭、貧困の状況にある家庭	家庭こども相談事業費	
手段	家庭訪問事業等の養育支援、児童虐待防止等のための関係機関との連携、子どもの居場所づくりの推進、生活困窮世帯の支援	事業費(千円)	44,037
将来像	早期発見・早期対応をはじめ、養育上の問題を抱える家庭に対する支援体制の充実と子どもの貧困対策の総合的な推進を図る。	国 費	6,819
		県 費	419
		市 債	
		そ の 他	33,566
		一般財源	3,233

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	児童の安全確保率 (%)	目標値	100	100	100	100
		実績値	100			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●養育上の様々な問題を抱える家庭に対し、関係機関と連携したきめ細かな相談支援を行い、支援体制の充実に寄与することができた。 ●子どもの居場所づくり事業について、委託候補者を選定した。 ※令和5年6月に子どもの居場所を開設した。 <p>【課題】家庭が抱える問題の複雑化に加え、児童虐待を含む相談対応件数の高止まりにより、一層の支援体制強化が必要である。</p>

施策No.3	良好な家庭環境の構築 ②
--------	--------------

事業名	ひとり親家庭の自立支援	所管課
		こども・家庭サポートセンター

取組方針	ひとり親家庭への経済的支援、自立推進支援に取り組みます。
------	------------------------------

実施内容	
母子・父子自立支援員による自立支援プログラムの策定 自立支援教育訓練給付金事業 高等職業訓練促進給付金事業 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 養育費に関する公正証書等の作成費用の補助	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	ひとり親家庭	ひとり親家庭福祉対策費	
手段	ひとり親家庭福祉対策、生活安定のための就労支援、就職に必要な資格取得等の支援	事業費(千円)	15,584
将来像	ひとり親家庭の自立を支援し、生活の安定を図る。	国 費	10,783
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	4,801

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	給付金を支給した者の就業率 (%)	目標値	100	100	100	100	
		実績値	100		15,584		
2	養育費受給率 (%)	目標値	—	28.9	29.9	30.9	31.9
		実績値	—				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●ひとり親家庭への自立支援として、訓練給付金等により就労につなげ、貧困対策に寄与することができた。 ●ひとり親家庭への支援については、今後も引き続き広く制度を周知していく必要がある。 	

施策No.4	未来を拓く学校教育の推進 ①
--------	----------------

事業名	教育研究所の運営	所管課
		学校教育課

取組方針	教員の指導力の向上を推進します。
------	------------------

実施内容	
授業力向上モデル校事業 教員 2 年目、3 年目研修 授業力向上訪問 教育支援センター長の配置 NEW! 教員業務支援員の拡充 NEW! スクールカウンセラーの拡充 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	学校・教職員	教育研究所事業費	
手段	調査研究に関すること、教職員の研修資料の作成等	事業費(千円)	24,861
将来像	学校教育の充実を図る。	国 費	
		県 費	10,039
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	14,822

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	自分で計画を立てて学習をしている児童生徒の割合 (%)	目標値	70.0	71.0	72.0	73.0	74.0
		実績値	67.9				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●市内全校に対して研修の機会をもつことができた。 ●かぬま教育研究の日について実施後の教員へのアンケート「研修が明日からの授業改善につながると思うか」において、肯定的な回答が98.6%だった。 	

施策No.4	未来を拓く学校教育の推進 ②
--------	----------------

事業名	英語教育の充実	所管課
		学校教育課

取組方針	英語教育を拡充し、強化します。
------	-----------------

実施内容	
ALTの活用促進に向けた教員研修 ALTの授業力向上研修 児童生徒向けのパフォーマンステストの見直し	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生	外国語指導助手報酬	
手段	ALTによる授業支援及びALTの授業力向上、小中学校教員への外国語教育研修、鹿沼市版の指導力向上資料の作成	事業費(千円)	50,400
将来像	コミュニケーション能力の向上及びグローバル化に対応した人材育成を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	50,400

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	中学3年生次の英検3級相当程度 (%)	目標値	46.0	52.0	58.0	64.0	70.0
		実績値	39.0				
2	小中学校教員への研修(回)	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	2				

令和4年度の成果や課題(事業評価より)
●ALTが学校で過ごす時間が増えることで、英語の授業力向上につながったり、児童生徒が異文化に興味をもったりして、英語教育の充実に大きな効果があった。

施策No.4	未来を拓く学校教育の推進 ③
--------	----------------

事業名	教育相談の充実	所管課
		学校教育課

取組方針	教育相談体制の充実を図ります。
------	-----------------

実施内容	
臨床心理士等の有資格者を教育相談専門員として配置 学校生活や就学等についての専門的教育相談への対応	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生、保護者、教員	教育相談専門員報酬	
手段	不登校や学校不適應等の学校に関する様々な相談への対応	事業費(千円)	41,766
将来像	相談者のニーズに応じた適切な相談体制の構築と不登校児童生徒の減少を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	41,766

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	相談者アンケートから肯定的な割合 (%)	目標値	95.5	96.0	96.5	97.0	98.0
		実績値	90.0				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●相談者の様々なニーズに応じて、寄り添いながら相談をすすめることができた。 ●相談者の満足度は90%であり概ね計画どおりである。 	

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ①
--------	-----------------

事業名	校舎等の施設整備	所管課
		教育総務課

取組方針	よりよい教育環境の整備のために、計画的な施設整備に取り組みます。
------	----------------------------------

実施内容	
<p>長寿命化等の学校施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菊沢東小学校給水設備外改修工事（第1期） ・みどりが丘小学校給水設備外改修工事（第1期） ・東中学校弓道場及び部室改築工事 ・北押原中学校防球ネット改修工事 ・津田小学校給水設備外改修工事实施設設計業務 ・南摩中学校給水設備外改修工事实施設設計業務 ・北犬飼中学校給水設備外改修工事实施設設計業務 	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生、教職員、小学校24校、中学校10校	校舎等施設整備事業費	
手段	建物の長寿命化、予防保全的な維持管理への転換	事業費(千円)	416,040
将来像	安全で快適な教育環境の提供及び健康で良好な教育の場を確保する。 併せて建物のライフサイクルコストの縮減と使用年数の向上を図る。	国費	43,123
		県費	0
		市債	217,100
		その他	73,135
		一般財源	82,682

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	施設整備事業（件）	目標値	5	6	8	11	12
		実績値	10				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●安全で快適な教育環境を提供するため、学校トイレの洋式化や給水設備改修工事を行った。 ●大規模改修は工事期間中、施設（校舎、屋体、校庭等）に使用制限が係ることから学校と調整し、事故無く工事を実施する必要がある。 ●築30年を経過した校舎や屋内運動場が約70%を占め、老朽化が進んでいる学校施設は、学校適正配置等基本計画や長寿命化計画に基づき、優先順位を決めて計画的に整備を進める必要がある。 	

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ②
--------	-----------------

事業名	校舎等の維持補修	所管課
		教育総務課

取組方針	よりよい教育環境の整備のために、計画的な施設整備に取り組みます。
------	----------------------------------

実施内容	
学校施設、器具等の修繕 エレベーター、消防設備、給排水設備などの施設機器類の保守点検 ESCO事業に伴うLED照明器具の維持管理 エアコンのリース	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生、教職員、小学校24校、中学校10校	校舎等維持補修費	
手段	保守点検等及び維持補修	事業費(千円)	248,170
将来像	安全で快適な教育環境の提供及び健康で良好な教育の場を確保する。	国 費	0
		県 費	0
		市 債	0
		そ の 他	0
		一般財源	248,170

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	中学校における特別教室のエアコン設置率 (%)	目標値	49	100	100	100	100
		実績値					
2	普通教室のLED照明設置率 (%)	目標値	16	99	100	100	100
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
R5年度新規掲載のため、事業評価未実施	
【これまでの取組】	
ESCO事業により、削減する電気料で小中学校の照明器具をLED照明に更新し、財政負担の軽減とCO2の排出削減を図った。	
近年の猛暑による熱中症対策として、中学校特別教室へのエアコン設置を進めた。	

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ③
--------	-----------------

事業名	ICT環境の整備	所管課
		学校教育課

取組方針	教育分野のICT環境を計画的に整備します。
------	-----------------------

実施内容	
ICT環境の充実（タブレット、校務用パソコン等） ICT支援員の派遣 小学校用指導者用デジタル教科書の導入 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生、教職員、小学校24校、中学校10校	情報化教育推進事業費	
手段	GIGAスクール構想に対応したICT環境の整備、校務用パソコンの導入・更新、学校教育ICT推進検討委員会の実施	事業費(千円)	183,548
将来像	ICTを活用した学習の充実により、小中学生の情報活用能力の向上を図る。	国費	
		県費	
		市債	
		その他	61,695
		一般財源	121,853

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	ICT機器の新規及び更新台数（台）	目標値	248	430	360	7,283	-
		実績値	320				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●計画的なICT機器の更新により、教育現場におけるICT機器の性能向上、事務効率を向上することができた。 【課題】今後、タブレット端末等の更新が控えており、導入方法、台数などについて検討する必要がある。	

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ④
--------	-----------------

事業名	安全・安心な学校給食の提供	所管課
		学校給食共同調理場

取組方針	安全・安心な学校給食の提供のため、調理場の管理や業務の効率化を図ります。
------	--------------------------------------

実施内容	
栗野地区調理場 フードスライサー・野菜調理機の更新 給食業務委託の推進 物価高騰分給食賄材料費の支援 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生	学校給食事業費	
手段	施設・機器の改修、業務委託の推進	事業費(千円)	902,247
将来像	学校給食衛生管理基準に沿った安全安心な学校給食を提供する。	国 費	18,014
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	465,712
		一般財源	418,521

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	計画に沿った業務委託の推進 (か所)	目標値	7	8	8	8
		実績値	7			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題 (事業評価より)
<ul style="list-style-type: none"> ●北犬飼地区で親子式共同調理場が整備されたことで、拠点校(津田小)の栄養教諭を中核とした食に関する指導が実施が可能となった。 ●調理業務を集約した津田小で民間業務委託を導入したことで、学校給食業務の効率化が図れた。 <p>【課題】施設・機器が老朽化しているまている調理場もあり、改修計画に基づき計画的な改修等が必要である。</p> <p>【課題】定年による調理員の減少に向け、単独実施校の計画的な地区調理場への集約が必要である。</p>

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ⑤
--------	-----------------

事業名	小中学校の再編 NEW!	所管課
		学校再編推進室

取組方針	教育機会の均等を図るため、小中学校の適正規模の検討、適正配置に取り組みます。
------	----------------------------------------

実施内容	
学校再編計画の策定 NEW! 学校再編の推進（小規模の小中学校の解消）NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	小中学生・学校	教育研究所事業費	
手段	適正配置等基本計画の策定・推進	事業費(千円)	160
将来像	統廃合を含む適正配置等による義務教育の機会均等や教育水準の向上を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	160

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	統合などの検討が必要な小学校数	目標値	7	7	7	4	3
		実績値	10				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
R6年度新規掲載のため、事業評価未実施
【これまでの取組】
出生数の急速な減少に対応し、H28年度に策定した「鹿沼市小中学校適正配置等基本計画」を見直し、新しい学校再編計画の策定を進めた。

施策No.6	地域とともに高める学びの推進 ①
--------	------------------

事業名	社会教育の推進	所管課
		生涯学習課

取組方針	未来を担う子どもたちの豊かな成長を支える取組を推進します。 学びの機会を創出し、学びを活かし、活躍できる地域づくりを推進します。
------	---------------------------------------------------------------------

実施内容
コミュニティスクール全校導入に伴う運営支援 地域学校協働活動推進本部の支援 地域学校協働活動&コミュニティ・スクール研修会の実施 社会教育委員会への支援 公民館活動事業の推進 家庭教育の推進

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	社会教育推進費	
手段	学校・家庭・地域の協働の支援、いくつになっても学び続けられる社会教育体制の構築	事業費(千円)	7,162
将来像	地域教育力・地域コミュニティ力の向上と持続可能な人材育成を図る。	国 費	
		県 費	122
		市 債	
		そ の 他	1
		一般財源	7,039

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	コミュニティスクール導入校数(校)	目標値	13	34	34	34	
		実績値	13				
2	学校支援ボランティア登録者数(人)	目標値	1,640	1,660	1,680	1,700	1,724
		実績値	1,751				

令和4年度の成果や課題(事業評価より)
<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティ・スクールは、1校目を令和元年度に導入し、段階的に導入を進めてきた。 【課題】令和5年度に市内全校への導入が完了するため、今後は効果的な運用に向け、引き続き事例等の情報提供やアドバイスを行う必要がある。 ●公民館事業・家庭教育学級・子育てゼミナール・子育て交流のつどい等の事業については、新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったため、開催方法を工夫のうえ、概ねコロナ前の形態・規模で開催できるようになってきた。

施策No.6	地域とともに高める学びの推進 ②
--------	------------------

事業名	生涯学習の推進	所管課
		生涯学習課

取組方針	学びの機会を創出し、学びを活かし、活躍できる地域づくりを推進します。
------	------------------------------------

実施内容
かぬま生涯学習大学の運営及び体制の見直し 学びを支援する情報発信と啓発（生涯学習総合情報誌、myらいふの編集と発行） 市民の自主的な学習支援（かぬまマイ・カレッジなど） 課主催の生涯学習講座の開催 かぬま学びフェスティバル 出前講座および講師情報登録制度

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	生涯学びのまち推進事業費	
手段	「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる機会の提供、学習成果を活かせる場の提供	事業費(千円)	5,844
将来像	意欲的に学ぶ人材の育成と地域に根差して活躍できる社会づくりを図る。	国費	
		県費	
		市債	
		その他	
		一般財源	5,844

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	講師・まちかど先生登録者数（人）	目標値	100	100	100	100	
		実績値	112				
2	かぬままちづくり出前講座・まちかど先生出前講座の開催数（回）	目標値	64	68	72	76	80
		実績値	67				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●市民に多種多様な学びの機会を提供し、生涯学習を支援することができている。 ●市が主催する事業については、地域課題解決をテーマにした講座等を積極的に実施するなど、企画の質を高めている。 【課題】かぬま生涯学習大学のしくみが形骸化しており、しくみを見直し、無駄を省いた生涯学習推進体制の構築が必要である。 【課題】印刷製本費が高騰する中、情報提供機会を維持しながら、提供手段の改善を図る必要がある。 【課題】かぬまマイ・カレッジは数多くの生涯学習講座の企画と運営がされているが、事務局の高齢化により、継続性が課題となっている。

施策No.6	地域とともに高める学びの推進 ③
--------	------------------

事業名	文化財の継承	所管課
		文化課

取組方針	地域の歴史や文化を着実に未来へ引き継ぎます。
------	------------------------

実施内容	
文化財の各種調査・指定と保存 埋蔵文化財発掘調査 出土遺物の整理と活用 地域伝統行事の継承 展示施設の管理運営	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、文化財所有者	文化財保護活動費	
手段	地域資源調査、文化財の指定と保護・保存 埋蔵文化財周知、開発行為調整、発掘調査及び出土遺物の整	事業費(千円)	23,011
将来像	地域資源を後世へ確実に継承し、郷土への愛着と誇りの醸成を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	9,592
		一般財源	13,419

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	文化財調査及び保護支援 (件)	目標値	50	50	50	51
		実績値	61			
2	民俗行事に関する普及・啓発活動 (件)	目標値	1	1	1	1
		実績値	1			

令和4年度の成果や課題 (事業評価より)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 少子高齢化や人口減少、社会情勢や市民の意識の変化が文化財の保存、活用に影響を及ぼし、文化財の滅失・散逸、伝統行事の継承が緊急の課題となっており、行政と市民の協働で、文化財を守り、活かし、伝える体制を構築し、事業を展開する必要がある。これを実現・推進するために「鹿沼市文化財保存活用地域計画」の策定を開始した。 ● 市民等からの文化財の調査依頼、文化財の保護・活用・継承についての問い合わせ・要望等が年々増加しており、万全の対策を講じるためには、専門職員の配置・確保が不可欠である。 	

施策No.6	地域とともに高める学びの推進 ④
--------	------------------

事業名	図書館の運営	所管課
		図書館

取組方針	快適な読書環境づくりを推進します。
------	-------------------

実施内容
指定管理者制度の導入準備 図書館での物販の促進 キッズスペースの設置 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	図書館管理費	
手段	図書館3館の適切な維持管理、将来的な運営方針の検討	事業費(千円)	105,040
将来像	快適な読書・学習環境を提供する。	国費	
		県費	
		市債	
		その他	731
		一般財源	104,309

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	市民の図書館利用者の割合 (%)	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
		実績値	39.4				
2	来館者アンケートから肯定的な割合 (%)	目標値	-	-	60	60	60
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●図書館利用者については、増加傾向にある。 【課題】R5年度は大規模工事が入り、一定期間休館（一部貸出業務などは別棟で行う予定、規模縮小）となるため、利用者への配慮が必要である。

施策No.7	スポーツでつくる健康都市の推進 ①
--------	-------------------

事業名	生涯スポーツの振興	所管課
		スポーツ振興課

取組方針	市民のスポーツ参画人口の拡大に取り組みます。 スポーツイベントによる交流を進め、市民スポーツ意識の醸成を図ります。
------	--------------------------------------------------------------

実施内容	
スポーツ大会の実施 スポーツ団体への補助 障がい者スポーツの理解促進 幼児期からの運動習慣形成 働き世代や子育て世代の運動促進	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	生涯スポーツ振興事業費	
手段	各種大会の開催（支援）、スポーツ団体の活動支援	事業費(千円)	24,149
将来像	健康や生きがいづくりを目的としたスポーツ人口の増加により、活力ある地域づくりを図る。	国 費	
		県 費	4,107
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	20,042

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	子どもの運動遊びプログラムの普及事業 (回)	目標値	1	2	2	3
		実績値	1			
2	自宅等のできる運動メニューの提供 (回)	目標値	12	12	13	13
		実績値	35			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 事業を通じ子供たちはもちろんのこと親世代や保育士等にも、幼少期から運動に親しみ運動する習慣を身につける重要性を伝えたことで生涯スポーツの推進に寄与した。 ● 県内では鹿沼市のみの取り組みとなった新規事業であったが、県担当者と連携の上で宇都宮共和大学を始めとした5団体の協力を得られたことは事業推進に大きな力となった。 <p>【課題】国からの公募で事業の実施時期が決まることから、予定していた事業をすべて行うことができなかった。</p>	

施策No.7	スポーツでつくる健康都市の推進 ②
--------	-------------------

事業名	スポーツ施設の整備	所管課
		スポーツ振興課

取組方針	スポーツができる環境を整備し利活用を促進します。
------	--------------------------

実施内容	
<p>ヤオハンいちごパーク（鹿沼運動公園）陸上競技場全天候化改修工事 ヤオハンいちごパーク（鹿沼運動公園）温水プールの整備手法の検討 施設の廃止・統合の推進 栗野総合運動公園野球場の硬式野球練習場への改修 NEW! TKCいちごアリーナ（鹿沼総合体育館）消防設備の更新 NEW! 鹿沼市体育館の電気幹線引換工事および消防設備の改修 NEW!</p>	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	体育施設整備事業費	
手段	統廃合を含むスポーツ施設の適切な整備と維持管理	事業費(千円)	180,061
将来像	安全で快適なスポーツ施設を整備し、スポーツ関係人口の増加を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	179,561
		一般財源	500

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	陸上競技場の稼働率の上昇 (%)	目標値 100	-	102	104	106
	令和4年基準	実績値 100				
2	施設の廃止・統合を進める施設	目標値 1	1	1	1	1
		実績値 3				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●令和5年度に実施予定である鹿沼運動公園陸上競技場改修工事に向け、測量・実施設計業務を実施した。</p> <p>●令和3年度の「自然の森総合公園テニスコート」の改修に伴い、兒子沼公園及び台の原公園テニスコートを廃止し、選択と集中による施設の整備を行った。</p> <p>【課題】本市のスポーツ施設については、全体的に老朽化していることから、今後も計画的な整備が必要である。</p>	

政策2 健康・福祉（にこやか）

目指す方向性

本政策では、生活習慣や社会環境の改善、医療と介護の連携、「地域」の力の活用等を通じて、誰もが心豊かな生活を送れる社会の実現を目指します。

施策一覧

- No.8 共に助け合う地域づくりの推進
- No.9 健康づくりの推進と地域医療の充実
- No.10 高齢者福祉の充実
- No.11 障がい者福祉の充実
- No.12 社会保障の確保

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・人と人のふれ合いを大切にする。
- ・定期的な健診・検診を受診。
- ・近所での見守りや助け合い。
- ・「互いに支え合う」地域の構築。

など

施策No.8	共に助け合う地域づくりの推進 ①
--------	------------------

事業名	社会福祉の推進	所管課
		厚生課

取組方針	各種団体と連携し、課題を抱える市民を支える体制を強化します。 地域での細やかな支援体制を強化します。 複合化した課題の解決に向け相談支援体制を強化します。
------	-------------------------------------------------------------------------------------

実施内容	
鹿沼保護区保護司会の活動支援 社会福祉法人の指導監査 福祉相談支援体制の強化 福祉まると相談室の設置 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	鹿沼保護区保護司会、社会福祉法人	社会福祉総務事務費	
手段	鹿沼保護区保護司会の活動支援、社会福祉法人の指導監査、 第4期鹿沼市地域福祉計画の取組推進	事業費(千円)	1,725
将来像	罪を犯した人が孤立することなく安心して復帰が出来る社会を目指すとともに、法人の自主性及び自律性を尊重し、適正な運営と健全な経営の確保を図り、福祉相談支援体制を強化し、第4期鹿沼市地域福祉計画の基本理念である「向こう三軒両隣 笑顔あふれるやさしいまち」を目指す。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	1,725

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	社会を明るくする運動等の啓発事業の 実施	目標値	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上
		実績値	6			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2年間実施できなかった「社会を明るくする運動」の啓発活動について、保護司会や関係団体と協力しながら支援を実施できた。 【課題】活動を実施する上で保護司適任者の安定的な確保が必要である。 ●社会福祉法人の監査については、計画に基づき実施できている。 【課題】監査経験のある職員の安定的な確保が必要である。 ●福祉相談支援体制の強化については、庁内WGにて情報の共有を行い、連携強化による相談支援体制の方向性が見いだせた。 	

施策No.8	共に助け合う地域づくりの推進 ②
--------	------------------

事業名	民生委員・児童委員の活動支援	所管課
		厚生課

取組方針	地域での細やかな支援体制を強化します。
------	---------------------

実施内容	
地区民児協による地域福祉活動の支援 民生委員・児童委員の職務のサポート 民生委員・児童委員の資質向上のための研修会の開催	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	民生委員・児童委員	民生児童委員費	
手段	地区民生委員児童委員協議会の支援	事業費(千円)	25,393
将来像	地域の福祉活動を担う両委員の活動が活性化することで、複雑かつ深刻化した福祉課題の解決を図る。	国 費	
		県 費	17,468
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	7,925

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	研修会の開催(回)	目標値	11	11	11	11
		実績値	12	11		
		目標値				
		実績値				

令和5年度の成果や課題(事業評価より)
<p>【課題】令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座学での講話が中心だったため、お互いの意見交換がよくなかった。</p> <p>単に、講話を聴くのみでなく、グループワークを取り入れ、積極的に参加する研修を増やす必要がある。</p>

施策No.9	健康づくりの推進と地域医療の充実 ①
--------	--------------------

事業名	健康マイレージ事業	所管課
		健康課

取組方針	健康づくりの意識付けと、健康寿命の延伸に取り組めます。
------	-----------------------------

実施内容	
<p>チャレンジ15健康マイレージの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鹿沼市健康ガイドブック」の全戸配布による周知 ・市ホームページ、広報かぬま、SNS等を利用した周知 ・検診会場等での周知 	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	18歳以上の市民	健康マイレージ事業費	
手段	健診・検診の受診促進、運動機会の拡充、食事の改善等、健康増進への啓発・きっかけづくり	事業費(千円)	784
将来像	市民が自らの健康に意識を向け、生活習慣の改善に取り組むことで、生活習慣病の予防を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	74
		一般財源	710

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	参加人数(人)	目標値	400	500	550	600	650
		実績値	483				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題(事業評価より)
<p>● 検診・健診への受診を促し、定期的な運動や健康を意識づけて生活習慣を見直すきっかけづくりに貢献することができた。</p> <p>【課題】若年層への参加を促すため、応募方法の創意工夫やSNSを活用するなどの周知方法の見直しが必要である。</p> <p>また、景品についても市民のニーズや効果を見極めながら検討していく。</p>

施策No.9	健康づくりの推進と地域医療の充実 ②
--------	--------------------

事業名	いきいきかぬまの推進	所管課
		健康課

取組方針	健康づくりの意識付けと、健康寿命の延伸に取り組みます。 自ら命を絶つことのない社会の構築を目指します。
------	--------------------------------------------------------

実施内容	
ゲートキーパー養成研修 普及啓発事業 ・思春期健康教育 ・まちの保健室等 食生活改善事業	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、関係機関、職員	いきいきかぬま推進事業費	
手段	自殺に対する正しい知識の普及啓発、食生活改善推進員の活動支援	事業費(千円)	3,433
将来像	すべての市民が、住み慣れた地域でいつまでもいきいきと「その人らしく」健康で自立して暮らせるまちづくりを目指す。	国 費	
		県 費	861
		市 債	
		そ の 他	320
		一般財源	2,252

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ゲートキーパー養成研修の開催(回)	目標値	6	6	6	6	6
		実績値	9				
2	ゲートキーパー養成者数(人)	目標値	200	200	200	200	200
		実績値	275				

令和4年度の成果や課題(事業評価より)	
【課題】平成28年以降自殺者数は減少傾向にあったが、令和4年に増加に転じた。悩み苦しんでいる方が適切な相談機関や医療につながるよう、相談窓口の啓発やゲートキーパー養成に更に力を入れて実施していく必要がある。	

施策No.9	健康づくりの推進と地域医療の充実 ③
--------	--------------------

事業名	がん予防の推進	所管課
		健康課

取組方針	定期健診・検診の受診を促進し、疾病の予防・早期発見に取り組みます。
------	-----------------------------------

実施内容	
がん検診の実施・受診促進 がん患者へのウィッグや乳房補装具購入補助	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	がん予防対策事業費	
手段	医療機関・検診機関との連携による受診促進	事業費(千円)	89,546
将来像	がんの予防と早期発見を促すことで、市民の健康寿命の延伸を図る。	国 費	2,101
		県 費	450
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	86,995

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	肺がん検診の受診率(%)	目標値	13.0	14.0	15.0	16.0	17.0
		実績値	15.1				
2	大腸がん検診の受診率(%)	目標値	15.0	16.0	17.0	18.0	19.0
		実績値	18.9				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診への受診を促し、がんの予防と早期発見を図って市民の健康寿命の延伸に貢献することができた。 ●新規事業のがん患者支援補助は、患者のニーズを見極めながら適切に実施する。 【課題】未受診者への受診を促すため、個別再勧奨通知の工夫やSNSを活用した周知方法の見直しが必要である。	

施策No.10	高齢者福祉の充実 ①
---------	------------

事業名	在宅高齢者の支援	所管課
		高齢福祉課

取組方針	生きがいづくりと社会参加の促進を図ります。
------	-----------------------

実施内容	
ほっとホームやほっとサロンの実施 寝たきり老人等への紙オムツ給付 在宅要介護高齢者介護手当の拡充 NEW! 補聴器の購入費補助	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	高齢者	在宅高齢者支援事業費	
手段	生きがい活動支援、介護予防と自立援助、介護者の負担軽減	事業費(千円)	79,334
将来像	高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって日常生活を継続できる社会を目指す。	国 費	
		県 費	1,156
		市 債	
		そ の 他	6,222
		一般財源	71,956

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ほっとホーム開設日(日)	目標値	880	900	900	900
		実績値	875			
		目標値				
		実績値				

令和5年度の成果や課題(事業評価より)
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍により、ほっとホームやほっとサロンで一部事業が予定通り実施できなかったが、高齢者と地域住民が触れ合う場として活用してもらうことができた。 ●紙オムツ引換券やはり・きゅう・マッサージ助成券などの対象者等について見直しを行った。 ●フレイル予防、健康寿命の延伸の延伸のため、令和5年度から新たに補聴器購入費助成制度を創設した。 <p>【課題】急速に進む高齢化に対応するため、引き続き既存事業の見直しが必要である。</p>

施策No.10	高齢者福祉の充実 ②
---------	------------

事業名	地域包括ケアシステムの推進	所管課
		高齢福祉課

取組方針	地域が一体となった介護予防を推進します。
------	----------------------

実施内容	
地域包括支援センターの運営 在宅医療・介護連携の推進 生活支援体制の整備 認知症患者の初期集中支援 認知症サポーター養成講座の充実とステップアップ講座の開催 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	高齢者	包括的支援事業費	
手段	地域包括支援センターを核とした、地域包括ケアシステムの構築	事業費(千円)	125,185
将来像	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自分らしい生活を続けることができる社会を目指す。	国費	48,198
		県費	24,099
		市債	
		その他	28,790
		一般財源	24,098

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	認知症サポーター養成講座参加者数 (累計) (人)	目標値	8,811	8,931	9,051	9,171	9,291
		実績値	9,123				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括支援センターは高齢者の身近な相談機関として、地域に根付いており、自治会や民生委員等との連携も図られている。 ●地域包括ケアシステムの推進には、行政や介護保険事業所、医療機関だけでなく住民や民間事業所の参画が重要であるため、民間事業所と協働する事業を拡充する。 ●認知症サポーター養成講座受講者のステップアップ講座を実施し、認知症の人や家族に対する支援を行う「チームオレンジ」の設置を進めていく。 <p>【課題】住民主体の生活支援については、地域により取組みに差があるため、遅れがある地域には重点的に支援していく必要がある。</p>

施策No.10	高齢者福祉の充実 ③
---------	------------

事業名	介護サービスの充実	所管課
		介護保険課

取組方針	介護サービスの充実・強化を図ります。
------	--------------------

実施内容	
整備法人の公募 選定委員会の開催 介護保険業務を推進するための事務	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	介護保険被保険者	介護保険事務費	
手段	第9期いきいきかぬま長寿計画に基づく整備法人の公募	事業費(千円)	4,908
将来像	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができる社会を目指す。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	4,908

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	公募回数 (回)	目標値	1	1	1	1
		実績値	1			
2	選定委員会開催数 (回)	目標値	1	1	1	1
		実績値	0			

令和4年度の成果や課題 (事業評価より)	
【課題】コロナ禍により介護サービスの利用が減ったため、法人の経営体力の低下がみられるが、高齢者人口の増加に備え対応が必要である。	

施策No.11	障がい者福祉の充実 ①
---------	-------------

事業名	障がい者の自立支援	所管課
		障がい福祉課

取組方針	障がい者の自立支援サービスの周知・展開に努めます。
------	---------------------------

実施内容	
障がい者自立支援医療費の給付 障がい者（児）補装具の給付 障がい者介護及び障がい児給付	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	身体・知的・精神・難病等の障がい者（児）	障がい者自立支援事業費	
手段	障害者総合支援法に基づく給付サービス、自立支援医療及び補装具の給付、自立支援のサポート	事業費(千円)	3,036,292
将来像	障がいのあるなしを問わず、すべての人が豊かで生きがいのある生活がおくれる社会を実現するとともに、障がい者が住みなれた地域で安心して生活ができるような環境を整備する。	国 費	1,508,706
		県 費	754,352
		市 債	
		そ の 他	1
		一般財源	773,233

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	訪問系サービスの利用人数（月平均） （人）	目標値	141	141	141	141	
		実績値	140				
2	日中活動系サービスの利用人数（月平均） （人）	目標値	793	822	838	890	943
		実績値	751				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>【課題】自立支援給付サービスを利用するための計画相談を担当する相談支援専門員が不足しており、特に障がい児の相談支援専門員の確保が困難である。</p> <p>【課題】指定難病数は減少したものの、自立支援医療費や特定疾患福祉手当等の増加が見込まれる。</p> <p>【課題】重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所が市内にないため、市外の事業所を利用せざるを得ない。</p>

施策No.11	障がい者福祉の充実 ②
---------	-------------

事業名	障がい者の地域生活支援	所管課
		障がい福祉課

取組方針	障がい者の地域生活支援の充実を図ります。
------	----------------------

実施内容	
日常生活用具の給付 地域活動支援センター事業 日常生活の支援 基幹相談支援センターの機能拡充	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	身体・知的・精神・難病等の障がい者（児）	地域生活支援事業費	
手段	地域生活支援事業等による給付サービス、障がい者等の交流等の促進	事業費(千円)	147,832
将来像	障がい者への理解を促進し、ともに活動・支援する体制づくりと自立支援協議会専門部会を中心とした地域課題の抽出や社会資源の改善・開発、相談支援の対応力の向上を図る。	国 費	37,213
		県 費	18,654
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	91,965

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	計画相談支援サービスの利用人数（月平均）（人）	目標値	165	170	220	230	240
		実績値	205				
2	障がい児相談支援サービスの利用人数（月平均）（人）	目標値	72	74	100	105	110
		実績値	92				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症対策のため、実施を中止した事業が多かったが、手話通訳奉仕員養成講座や要約筆者養成入門講座等は、感染対策をしながら開催できた。 ●R4年4月から障がい児者基幹相談支援センターを設置し、障がいのある方やその家族からの多様化する相談に専門的知識を有した5名の職員が対応し、新規相談を151件受け付けた。 【課題】福祉サービス等の利用については、委託先事業所の確保等に課題がある。	

施策No.12	社会保障の確保 ①
---------	-----------

事業名	健康づくりの推進	所管課
		保険年金課

取組方針	国民健康保険制度の健全な運営を目指します。
------	-----------------------

実施内容	
特定健診の実施及び未受診者への受診勧奨 糖尿病、その他生活習慣病の重症化予防事業	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	40歳以上の国民健康保険被保険者	国保健診事業費・国保ヘルスアップ事業費	
手段	広報等による制度の普及啓発、受診券・勧奨通知の送付、かかりつけ医との連携	事業費(千円)	115,304
将来像	生活習慣病の早期発見や重症化予防を行うことで、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図り、住民の健康保持や医療の効率的な提供を推進する。	国 費	
		県 費	42,066
		市 債	
		そ の 他	3,831
		一般財源	69,407

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	特定健診受診率 (%)	目標値	31.0	33.0	35.0	37.0	39.0
		実績値	35.5				
2	糖尿病重症化予防プログラム参加者数 (人)	目標値	11	12	13	14	15
		実績値	11				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 特定健診の受診率は目標値31%に対し、35.5%が受診した。 ● 被保険者の健康状態の把握と、国保データベースシステムを活用した効率的・効果的な健康支援のため、受診率向上に努める必要がある。 <p>【課題】糖尿病腎症から人工透析への移行を防ぐことは医療費の適正化、被保険者のQOLを維持するためにも重要であるため、糖尿病を重症化させないよう未治療者や治療中断者を医療に結び付けるとともに、腎症予防の正しい知識を指導し、普及していくことが必要である。</p>	

施策No.12	社会保障の確保 ②
---------	-----------

事業名	保健事業と介護予防事業の一体的実施	所管課
		保険年金課

取組方針	国民健康保険制度の健全な運営を目指します。
------	-----------------------

実施内容	
地域課題の調査・分析 支援事業 ・高齢者に対する個別支援（ハイリスクアプローチ） 糖尿病や生活習慣病の重症化予防事業 低栄養の予防、相談事業 健康状態不明者へのアプローチ ・通いの場等でのフレイル予防（ポピュレーションアプローチ） フレイル予防教室の開催 保健指導、生活向上支援、健康相談事業等	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	後期高齢者医療制度の被保険者	健診事業費・後期高齢者医療事務費	
手段	KDBシステムを活用した地域課題の調査・分析、分析結果を反映させた事業の企画・調整、健康の保持増進等の支援	事業費(千円)	78,492
将来像	保健事業と介護予防事業を一体的に実施することで疾病予防と生活維持機能の向上を図り、高齢者の健康増進につなげる。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	78,492

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	事業実施圏域数（地区）	目標値	1	1	2	3	4
		実績値	2				
2	健康診査受診率	目標値	－	32.0	34.0	36.0	38.0
		実績値	－				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●元気アップ教室やほっとホームなど高齢者の通いの場で健康教育・健康相談等を実施したことで、多くの高齢者が参加できた。</p> <p>【課題】実施した2圏域で継続していくための支援方法や、フレイル予防教室の効果を検証する方法を検討する必要がある。</p>	

施策No.12	社会保障の確保 ③
---------	-----------

事業名	生活困窮者の自立支援	所管課
		厚生課

取組方針	生活困窮者・世帯に対して、相談窓口の整備や支援体制の構築を推進します。
------	-------------------------------------

実施内容	
自立相談・家計改善の支援 住居確保給付金の支給 子どもの学習・生活支援	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	生活保護の事前段階の生活困窮者	生活保護運営対策事務費	
手段	関係部署や地域との調整・連携による包括的な自立支援	事業費(千円)	42,556
将来像	生活困窮者の多様かつ複合的な課題を受け止め、就労の問題、心身の不調、家計の問題、家族問題等の多様なニーズに対応できる包括的な支援を推進する。	国 費	21,834
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	20,722

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	生活・相談支援センター「のぞみ」相談支援者数(人)	目標値	210	220	230	240	250
		実績値	197				
2	子どもの学習支援(いちご塾)受講登録者数(人)	目標値	110	120	130	140	150
		実績値	99				

令和4年度の成果や課題(事業評価より)	
<ul style="list-style-type: none"> ●生計や就労等の生活に関する相談窓口である「生活相談・支援センターのぞみ」では、生活保護に至る前の第2のセーフティネット機能として、生活困窮に関する各種相談に個別に応じ、寄り添いながら自立に向けて支援を実施した。 ●今後も複合的な課題を抱える生活困窮者等への包括的支援が行えるように関係機関との一層の連携強化を図っていく。 	

政策3 産業・文化（にぎやか）

目指す方向性

本政策では、労働生産性向上などをはじめとした商工業支援、“稼げる農業・林業”に向けた農林業支援、自然や文化といった豊かな地域資源を積極的に活用したまちの魅力の創出などに努め、にぎわいのあるまちの実現を目指します。

施策一覧

- No.13 雇用の創出と働く環境づくり
- No.14 地域と連携した商工業の振興
- No.15 資源を活かした「選ばれるまち」の創造
- No.16 戦略的農業の推進
- No.17 持続可能な森林経営と木材の循環利用

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・安心して子育てもできる職場環境づくり。
- ・地元産の製品を購入・使用。
- ・来訪者を心からおもてなし。
- ・地産地消を実践。
- ・地元の木材で住宅を建築。

など

施策No.13	雇用の創出と働く環境づくり ①
---------	-----------------

事業名	企業誘致の推進	所管課
		産業誘致推進室

取組方針	産業用地の早期確保及び企業誘致の継続実施により、雇用の創出を図ります。
------	-------------------------------------

実施内容	
補助金交付等による企業誘致・立地の促進 工場用地情報提供システム「空き工場バンク」の活用	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市外優良企業、市内企業（個人事業主含む）、市民	企業誘致推進費	
手段	補助制度による立地支援、工場適地物件等の情報収集・提供、 県及び民間事業者との連携	事業費(千円)	73,195
将来像	企業の定着化と安定した雇用の創出を図り、 税金の安定確保を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	73,195

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	企業誘致件数（件）	目標値	4	3	1	1
		実績値	3			
2	雇用人数（人）	目標値	10	10	340	340
		実績値	10			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●鹿沼インター産業団地の事業が予定どおり進捗していることから、第1期予約分譲を行い、2社と予約協定を締結した。 ●R4年度の空き工場バンク新規登録件数 2件 <p>【課題】工場適地が不足する状況であることから、鹿沼インター産業団地の2期目の早期分譲を目指すと共に、今後も企業誘致可能な民有地の情報収集に努める。</p>	

施策No.13	雇用の創出と働く環境づくり ②
---------	-----------------

事業名	新産業団地の整備	所管課
		産業誘致推進室

取組方針	産業用地の早期確保及び企業誘致の継続実施により、雇用の創出を図ります。
------	-------------------------------------

実施内容	
権利者対応業務 関係行政機関調整業務 造成工事 第2期予約分譲 次期産業団地の整備に向けた調査検討 次期産業団地に関する権利者調査 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市外優良企業、市内企業（個人事業主含む）、市民	新産業団地整備事業費	
手段	産業基盤の整備、県及び民間事業者との連携	事業費(千円)	334,599
将来像	市内への企業誘致と定着化を目指し、産業用地の確保に努め、立地環境の整備を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	334,554
		一般財源	45

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	進捗率 (%)	目標値	80.0	90.0	100.0	10.0	20.0
		実績値	80.0				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●鹿沼インター産業団地における用地買収を推進し、事業区域を確定した。 ●造成工事については、概ねスケジュールどおりに進捗しており、第1期予約分譲（1、2街区）を行った結果、複数の企業から申し込みがあり、企業誘致選定委員会にて2社を内定。令和5年2月に予約協定を締結した。 <p>【課題】工場適地が不足しているため、次期産業団地について検討を進める必要がある。</p>	

施策No.13	雇用の創出と働く環境づくり ③
---------	-----------------

事業名	雇用確保の支援	所管課
		産業振興課

取組方針	企業の優秀な人材の確保・定着、従業員の意欲や生産性の向上に官民共同で取り組みます。
------	-------------------------------------------

実施内容	<p>「鹿沼市雇用・移住・定住促進協議会」による合同面接会や働き方改革セミナー等 労働基準協会の支援 中小企業退職金共済制度の加入促進 外国人材マッチング支援 NEW!</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市内中小企業（個人事業主含む）、市民	雇用対策費	
手段	企業と求職者のマッチング制度の充実、ワークライフバランス等の新しい働き方の普及啓発	事業費(千円)	4,053
将来像	市内企業の働き手不足の解消と完全失業率の低下を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	4,053

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	セミナーと連動させた総合的な企業マッチング事業の実施（回）	目標値	3	3	3	3
		実績値	3			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	<ul style="list-style-type: none"> ● 合同企業説明会やミニ面接会など企業の求人と求職者のマッチング、広報かぬまへの「企業図鑑」の掲載、CSR等市内優良企業のPR等により、市内企業の就業に一定の効果を生むことができたが、成果指標については、事業の効果と対象者ニーズを踏まえた見直しが必要である。 ● 鹿沼市商工業優良従業員表彰・鹿沼市技能表彰については、式典出席率の低下などニーズの変化や、定着よりも労働移動の円滑化などを推進する社会的な雇用形態の変化もあることから、事業を一時休止することとした。 <p>【課題】今後懸念される働き手不足に対し、就業環境の向上や業務効率化を推進することを目的として、企業のDXに向けた調査研究や研修の実施などの検討も必要である。</p>
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策No.14	地域と連携した商工業の振興 ①
---------	-----------------

事業名	工業の振興	所管課
		産業振興課

取組方針	地域企業の生産性向上、経営基盤の強化を推進します。
------	---------------------------

実施内容	
デジタル技術活用の推進・補助 展示会等への出展支援 地場産業製品等の販路拡張事業の支援 特許等出願の支援 先端設備等導入計画の認定	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市内中小企業（個人事業主など）	工業振興推進事業費	
手段	企業訪問等による企業のニーズ調査、個社の成長支援、補助金交付による事業者支援	事業費(千円)	11,331
将来像	中小企業が取り組む新商品・新技術開発や販路開拓等に対し、継続した支援を通して企業の成長と地域経済の活性化を図る。	国 費	4,000
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	7,331

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	企業訪問件数（件）	目標値	100	100	100	100
		実績値	117			
2	デジタルビジネス推進事業補助金利用者数（件）	目標値	10	10	10	10
		実績値	11			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年度から実施しているデジタルビジネス推進事業補助金については、順調に活用され、各事業者の業務改善、生産性・販売力向上に寄与している。 ●展示会についてはコロナ禍において機会が減っていたが、令和5年度以降展示会出展の機会が増えることが見込まれるため、動向を注視したい。 ●事業全体の方向性としては計画どおりに事業を進めて問題ないと捉えているが、一部補助金の一部団体の利用に留まっているため、再検討の余地がある。 	

施策No.14	地域と連携した商工業の振興 ②
---------	-----------------

事業名	商業の振興	所管課
		産業振興課

取組方針	地域と連携した商業サービス業の振興に取り組みます。
------	---------------------------

実施内容	
空き店舗等を活用した新規出店の支援 店舗の改修等の支援 共同で実施する販売促進の支援 プレミアム付き商品券の発行支援 商店会等の街路灯LED化の支援 キャッシュレス決済ポイント還元事業 NEW! シウマイによるまちづくりの支援 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市内中小企業（個人事業主など）	商業振興推進事業費	
手段	補助金交付等による事業者支援	事業費(千円)	133,508
将来像	活用可能な空き店舗の調査・整理を行い、新規創業者の出店を後押しするとともに、商業店舗の誘致を推進する。	国費	122,000
		県費	
		市債	
		その他	
		一般財源	11,508

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	創業支援者数（人）	目標値	73	73	73	73
		実績値	54			
2	空き店舗等活用新規出店支援事業年間新規利用件数（件）	目標値	5	5	5	5
		実績値	7			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●令和4年度は、コロナ禍で売り上げが低迷している事業者に対する支援策としてプレミアム付き商品券発行に対する支援をはじめ、創業者に対する支援として空き店舗活用や個店整備に係る補助を実施した。</p> <p>【課題】今後、まちなか交流プラザ内にあるチャレンジショップの見直しに合わせ、まちなかの商業活性化を図るため、各種補助金の見直しを検討する必要がある。</p>	

施策No.15	資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ①
---------	----------------------

事業名	観光の振興	所管課
		観光交流課

取組方針	観光資源の再評価・発掘・磨き上げにより、ストーリー性のある情報を発信します。
------	----------------------------------------

実施内容	
<p>観光協会の支援 観光パンフレット、観光広告等のPR素材の作成・活用 観光誘客・物産振興・都市交流等各種イベント出展によるPR 県・県内外関連自治体との広域連携での観光PR フィルムコミッション</p>	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、来訪者、来訪予定者	観光物産ピーアール事業費	
手段	資源ごとの対象者（ターゲット）の明確化、様々な手法による情報発信	事業費(千円)	35,471
将来像	来訪者から選ばれ、市民が愛着を持ち誇れるまちになる。	国 費	
		県 費	4,989
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	30,482

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	観光HPへのアクセス数（PV）	目標値	603,426	633,597	665,277	698,541	733,468
		実績値	1,260,097				
2	観光パンフレット発送件数（件）	目標値	250	320	380	440	500
		実績値	642				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●コロナ禍の数年間、各地のイベントが中止となりPRの機会が失われる中、人びとの観光マインドが「アウトドア志向」に傾いたことにより、PR対象を「山場」の観光にシフトしPRを展開してきた。 【課題】アフターコロナとなる今後、あらゆるコンテンツが復活していくことになる。「平場」の観光コンテンツを磨き上げ、PRに注力するとともに、新たな観光資源の発掘や活用が課題となる。 【課題】観光協会の組織や機能を再確認し、今後の方針を検討する必要がある。</p>	

施策No.15	資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ②
---------	----------------------

事業名	花木センターの「道の駅」化	所管課
		地域課題対策課

取組方針	観光資源の再評価・発掘・磨き上げにより、ストーリー性のある情報を発信します。
------	----------------------------------------

実施内容	<p>老朽化したセリ場や旧管理棟などの建物の解体設計 代替が必要となる、イベントスペースや倉庫の新設設計 新たな集客機能（レストラン等）の具体化</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	鹿沼市花木センター	花木センター施設整備事業費	
手段	老朽化した施設のリニューアル、民間活力の導入も視野に入れた効率的で効果的な「集客機能」の強化	事業費(千円)	16,683
将来像	花木センターが「花と緑のテーマパーク」として安らぎの場を提供し、より多くの人々に利用されるとともに、多様な人々が行き交い、本市の新たな魅力を創出する産業振興・交流機能を向上させる。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		その他	
		一般財源	16,683

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	花木センター入場者数（人）	目標値	360,688	346,100	346,100	346,100	363,405
		実績値	360,688	346,100			
2		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>【これまでの取組】</p> <p>R4.8月 花木センター道の駅化に関するサウンディング調査実施 参加者数：12者 道の駅化事業への参画意向については、前向きな意見が多かった。</p> <p>R5年度 花木センター道の駅化に関する基礎調査実施 調査結果より、今後の方針を決定。 「老朽化した建物（セリ場、旧管理棟等）を解体し、代替が必要なイベントスペース、倉庫については新設する。新設する際は中段に集約し、人の流れを中段に集める。現在の施設に不足している「食」等を中心とした誘客施設について、民間企業を誘致することによる整備も視野に入れ検討する。」</p>

施策No.15	資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ③
---------	----------------------

事業名	前日光ハイランドロッジの運営	所管課
		観光交流課

取組方針	前日光県立自然公園を中心とした自然環境や観光施設の適切な管理・運営を行います。
------	-----------------------------------------

実施内容	
前日光ハイランドロッジの管理運営 自然観察会開催 自然観察員による横根高原観光案内 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、来訪者、来訪予定者	前日光ハイランドロッジ維持管理費	
手段	効果的な情報発信による誘客、施設の適切な維持管理、体験メニューの充実	事業費(千円)	6,201
将来像	四季をとおして横根高原を楽しむために必要不可欠な施設とする。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	623
		一般財源	5,578

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	横根高原入込客数	目標値	57,120	58,262	59,428	60,616	61,829
		実績値	59,712				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>●年2回開催している自然観察会は市内外から多くの参加があり、リピーターも多い。参加者自身が魅力を感じ発信することで、次回の観察会に知人も連れて参加するなどの成果がみられる。</p> <p>【課題】施設の経年劣化が進んでいるため、効果的な修繕の計画を検討する必要がある。</p> <p>【課題】持続可能な施設管理・運営のための人員確保が必要である。</p>

施策No.15	資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ④
---------	----------------------

事業名	芸術文化の振興	所管課
		文化課

取組方針	地域資源のネットワークを強化し、市民協働で活用します。
------	-----------------------------

実施内容	
鹿沼市民文化祭・meet with KANUMAイベント・市民美術展・市民書初め展の開催委託 文化協会活動・移動音楽鑑賞教室開催の補助 旧栗野中学校等を活用した芸術・文化の魅力発信	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、市外在住者、文化芸術関係者	芸術文化振興事業費	
手段	市外在住者への情報発信、市民への教育普及活動、旧栗野中学校の芸術・文化分野での活用、文化協会活動の支援	事業費(千円)	5,578
将来像	市民の自主的な文化芸術活動を促進するとともに、芸術文化による関係人口・定住人口の拡大を図る。また旧栗野中学校などを利用して栗野地域の活性化を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	5,578

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ワークショップ・出前講座参加人数 (人)	目標値	-	120	160	200	200
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
R5年度新規掲載のため、事業評価未実施	
【これまでの取組】	
旧栗野中学校を活用し栗野地域を中心とした芸術文化の振興を図るため、地域おこし協力隊の活用を進めた。	

施策No.15	資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ⑤
---------	----------------------

事業名	水源地域振興拠点施設の運営	所管課
		観光交流課

取組方針	西北部地域の観光交流拠点となる水源地域振興拠点施設を整備します。
------	----------------------------------

実施内容	
竣工式典及びオープニングイベントの実施 NEW! 官民連携によるイベントやPR事業、観光案内等を実施し、西北部観光の拠点としての地位確立 NEW! 広域的な観光資源の回遊メニューの掘り起こし NEW! ふるさと納税の商品開発 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、来訪者、来訪予定者	水源地域振興拠点施設管理費	
手段	観光交流拠点のPR	事業費(千円)	19,087
将来像	拠点施設を中心に水源地域全体の活性化を図りながら、西北部地域の観光振興の拠点とする。	国費	
		県費	5,066
		市債	
		その他	7,705
		一般財源	6,316

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	水源地域振興拠点施設温浴施設入込客数	目標値			70,000	73,500	77,175
		実績値					
2	西北部への観光客入込客数	目標値		804,299	844,520	886,750	910,090
		実績値	718,587				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●R6の春オープンに向けて、用地取得、実施設計、工事発注等を順調に進めてきた。 【課題】施設のオープンに向け、地域の意見を尊重しつつ、集客力を高める取組を検討する必要がある。	

施策No.16	戦略的農業の推進 ①
---------	------------

事業名	安全安心な農作物の生産と品質向上	所管課
		農政課

取組方針	農畜産物の生産振興を推進します。 環境に配慮した農業を推進します。
------	--------------------------------------

実施内容
県の園芸大国とちぎづくりフル加速推進事業を活用した農業用機械・設備導入の支援 市場性の高い基幹作物の生産振興支援 朝鮮人参の栽培推進 減農薬・減化学肥料農業の支援 廃びニール類適正処理の支援 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の推進

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	農業者・農業生産法人、営農組合等生産団体	首都圏農業確立対策事業費	
手段	生産設備等の整備支援、優良種苗導入支援等、新規作物の普及・調査研究支援、安全安心な農作物作り支援、環境に優しい農業の支援	事業費(千円)	33,076
将来像	市場性の高い基幹作物の生産振興、中山間地域における作物の生産維持及び新規作物の普及に努め、消費者に信頼される農作物の生産を推進する。	国費	
		県費	24,818
		市債	
		その他	
		一般財源	8,258

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	いちごの作付面積 (ha)	目標値	37	37	37	37
		実績値	33.3			
2	にらの作付面積 (ha)	目標値	60	60	60	60
		実績値	62.5			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ● 県単補助金の園芸大国とちぎづくりフル加速推進事業の活用を支援することで、にらの作付面積拡大に貢献することができた。 ● いちごに関しては、品種を「とちおとめ」から収穫量の多い「とちあいか」へと転換している時期であり、収穫量に比例して作業量の増加が見込まれるため、当面の作付面積については横ばいが続くと思われる。

施策No.16	戦略的農業の推進 ②
---------	------------

事業名	農業の集約化と効率化	所管課
		農政課

取組方針	農畜産物の生産振興を推進します。 継続的な地域農業の基盤づくりに取り組みます。
------	--------------------------------------------

実施内容	<p>農作物の安定生産と作業効率化 コスト低減に向けたスマート農業の推進（スマート農業補助金 NEW!） ラジコンヘリコプター等による農薬散布の支援 食料安全保障の強化に向けた構造転換対策 生産基盤の強化と経営所得安定対策 需要拡大の推進</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	上都賀農業協同組合、営農組合等生産団体、農業者・農業生産法人等	農作物活性化推進事業費	
手段	農業機械・設備等の導入及び共同作業支援	事業費(千円)	38,778
将来像	スマート農業を活用し、農作業の安全性向上と省力化を図る。 機械等の共同利用により、作業の効率化や省力化、生産性向上を図る。	国 費	10,000
		県 費	10,000
		市 債	
		そ の 他	10,000
		一般財源	8,778

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	機械・設備導入支援（件）	目標値	4	4	4	4
		実績値	5			
2	共同防除支援（ha）	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値	700			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>●農業の作業効率向上のため、共同利用機械導入の支援は順調である。 【課題】スマート農業への関心の高まりから、令和3年度以降、農業用ドローンが急速に普及したことにより、ラジコンヘリコプターによる共同防除面積の縮小が予想される。</p>

施策No.16	戦略的農業の推進 ③
---------	------------

事業名	新規就農者の支援	所管課
		農政課

取組方針	農業・農村の魅力向上とPRを図ります。
------	---------------------

実施内容	
農業次世代人材投資資金（経営開始型） 新規就農者育成総合対策（経営開始資金・経営発展支援事業） 経営継承・発展等の支援 新規就農の支援 新規就農者研修制度のPR 新規就農者研修生の移住支援の拡充 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	新規就農者	新規就農促進総合支援事業費	
手段	新規就農希望者の相談対応、いちご・いら新規就農者研修制度の運営及びPR、就農前後の支援	事業費(千円)	92,777
将来像	いちごやいら等の農作物の生産性の維持と向上を目指し、新規就農者の増加及び移住促進を図る。	国費	
		県費	76,659
		市債	
		その他	
		一般財源	16,118

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	新規就農者数（人）	目標値	15	15	15	15
		実績値	14			
2	研修生採用数（人）	目標値	5	5	5	5
		実績値	4			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●新規就農者の確保のみならず、移住定住にも貢献した。 【課題】研修制度や補助事業の対象とならない新規就農希望者への支援策を検討する必要がある。	

施策No.17	持続可能な森林経営と木材の循環利用 ①
---------	---------------------

事業名	林業の振興	所管課
		林政課

取組方針	森林の持つ公益的機能を発揮できるよう、健全な森づくりを進めます。 木材の需要創出と利用促進に取り組みます。
------	----------------------------------------------------------

実施内容	
森林経営管理事業 ・意向調査 ・経営適否判断 ・集積計画作成 ・間伐施業等 担い手育成の支援 路網整備の支援 木造住宅等の新築等の報奨金 木製品作製 茂呂山、がっこ山の整備 NEW! チップ材等利活用支援事業補助金 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	山林所有者、林業事業者、地域住民団体、市民、首都圏等	森林経営管理事業費	
手段	森林経営管理制度に基づく森林整備、人材育成・担い手確保、木材利用促進・普及啓発	事業費(千円)	141,533
将来像	森林の整備を進めるとともに、鹿沼産材の利用拡大を目指す。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	141,533

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	意向調査実施面積 (ha)	目標値	1,820	2,420	3,020	3,620	4,220
		実績値	1,677	2,352			
2	森林組合木材受託生産量 (m ³)	目標値	60,000	65,000	69,000	74,000	76,000
		実績値	59,056				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●森林認証材の需要拡大、子ども達への木育、森林や木材、木の普及に関する施策等については、譲与税の意義に基づいて適切に事業を実施してきた。</p> <p>【課題】森林経営管理事業については、当初の計画段階に比べて整備がなかなか進んでいない状況にあり、より効率的な手法を検討しながら事業の見直しを進める必要がある。</p>	

施策No.17	持続可能な森林経営と木材の循環利用 ②
---------	---------------------

事業名	林道の整備	所管課
		林政課

取組方針	森林の持つ公益的機能を発揮できるよう、健全な森づくりを進めます。
------	----------------------------------

実施内容	
<p>市営林道の改良整備・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道栗沢線開設工事 ・林道寄栗線舗装工事 <p>県営林道の改良整備の一部負担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日光線（上粕尾）法面改良工事 ・前日光線（草久外）橋梁修繕工事 ・河原小屋三の宿線（草久）橋梁修繕工事 ・河原小屋三の宿線（草久）橋梁修繕委託 	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	山林所有者、林業事業者	林道施設整備事業費	
手段	林道の新設・改良、林道及び付帯施設の長寿命化	事業費(千円)	114,523
将来像	森林路網を整備・管理することで流通経路を拡大するとともに、林道の長寿命化を進める。	国 費	
		県 費	61,637
		市 債	36,800
		そ の 他	15,124
		一般財源	962

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	林道新設整備延長 (m)	目標値	460	350	350	0	0
		実績値	120				
2	林道改良工事 (箇所)	目標値	1	2	2	2	3
		実績値	1				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>【課題】林道栗沢線の新設工事を発注し林道新設事業を進めているが、目標値460mに対し120mの実績であり、遅れが出ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 林道室瀬線の改良工事については、地元住民との連携を図りながら計画通り進んでいる。 ● 寄栗線舗装工事を行うことにより、森林や民家への通行の機能性の向上に寄与できた。 	

施策No.17	持続可能な森林経営と木材の循環利用 ③
---------	---------------------

事業名	野生鳥獣対策の推進	所管課
		林政課

取組方針	野生鳥獣や森林病害虫による被害防止に取り組みます。
------	---------------------------

実施内容	
有害鳥獣捕獲の報奨 特定獣の適正管理 野生鳥獣対策防護柵の設置支援 野生鳥獣対策協議会の開催 クビアカツヤカミキリ被害木伐採の支援	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、農林業従事者、山林所有者	野生鳥獣対策事業費	
手段	侵入防護柵の設置支援、有害鳥獣の捕獲支援	事業費(千円)	52,003
将来像	有害鳥獣の捕獲や侵入を防止することで、農林業被害の減少を図る。	国 費	
		県 費	43,170
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	8,833

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	野生鳥獣による農業被害額（千円）	目標値	9,500	9,025	8,575	8,150	7,750
		実績値	4,071				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
概ね計画どおりであるが、今後地域が主体となって対策を行う必要がある。 【課題】狩猟者の高齢化が深刻化しており、農業公社や県、警察など関係機関との連携し、新規狩猟者の確保に取り組む必要がある。	

政策4 自然環境（きよらか）

目指す方向性

本政策では、行政だけではなく、市民一人ひとりが日常生活や経済活動の中で資源・エネルギーを持続可能な形で利用することで、資源循環型・低炭素社会の実現を目指します。

施策一覧

No.18 環境に優しい持続可能なまちをつくる

No.19 3Rの推進と循環型社会の形成

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・環境にやさしい生活を実践。
- ・地域の清掃活動等に参加。
- ・ごみの分別や3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施。
- ・食べきり・使い切りで食品ロスを削減。 など

施策No.18	環境に優しい持続可能なまちをつくる
---------	-------------------

事業名	環境都市の推進	所管課
		環境課

取組方針	2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を推進します。 気候変動等の問題に対して、市民の主体的な行動を促します。
------	-----------------------------------------------------------------

実施内容	
公共施設への再生可能エネルギー設備及びLED照明の導入推進 公共施設への電気自動車充電器の設置推進 低炭素化促進設備の導入支援 環境学習講座の開催 エコライフフェア等の啓発イベントの開催 企業との連携による省資源化の推進 NEW! (パナソニックのリファービッシュ事業との連携による省資源化の周知啓発)	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、事業者、職員等	環境都市推進事業費	
手段	再生可能エネルギー設備設置支援、行政としての二酸化炭素排出量の削減、環境学習講座の開催、環境意識の啓発	事業費(千円)	12,750
将来像	公共施設、山林、人材その他の地域資源を活用し、エネルギーの地産地消を図り、もって地域脱炭素を実現する。	国費	
		県費	
		市債	
		その他	6,500
		一般財源	6,250

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	低炭素化促進設備導入支援件数(通算)	目標値	3,120	3,270	3,420	3,570	3,720
		実績値	3,091				
2	地域環境学習講座の開催数(通算)	目標値	20	23	26	30	34
		実績値	16				

令和4年度の成果や課題(事業評価より)
<p>【課題】地域脱炭素の実現は、補助制度以外に効果的な施策がないが財源確保が困難である。</p> <p>【課題】事業者としての本市の創エネルギーに係る取組が弱いため、ハード面での対応が必要である。</p> <p>【課題】政策形成系の業務が増加する一方、従前から実施しているイベント、講習会等の業務が削減できず人員不足が予想される。</p> <p>【課題】本市として環境政策をどう位置付けるか定まっておらず、現在の組織、人員等を超えた企画立案が困難である。</p> <p>【課題】本市として自然環境を所管する部署が存在しないため、将来的な施策展開に支障をきたす可能性がある。</p>

施策No.19	3Rの推進と循環型社会の形成 ①
---------	------------------

事業名	ごみの削減と適正な運搬処理	所管課
		資源循環課

取組方針	一般廃棄物の適正な運搬処理と継続した循環型社会の形成を推進します。
------	-----------------------------------

実施内容	
ごみ処理の負担公平化 ごみ分別区分の見直し ごみステーション収集区分・体制強化 ごみ分別アプリ「さんあーる」の周知・利用者の拡大 食品ロス削減対策	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、事業者	ごみ収集費	
手段	ごみの排出量に応じた負担の公平化、ごみステーションの分別区分・収集体制の見直し	事業費(千円)	535,257
将来像	3Rの基本原則を周知徹底し、持続可能な循環型社会の形成を目指す。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	261,328
		一般財源	273,929

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ごみ総排出量 (ト)	目標値	31,739	31,432	31,126	30,820	30,514
		実績値	30,083				
2	リサイクル率 (%)	目標値	13.2	13.4	13.7	13.9	14.2
		実績値	13.1				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●持込ごみの有料化により、市民の負担の平準化を図ることができた。 【課題】ごみの分別区分について、さらなる周知が必要である。 【課題】収集体制については、収集回数など状況を分析しながら検討をしていく必要がある。	

施策No.19	3Rの推進と循環型社会の形成 ②
---------	------------------

事業名	一般廃棄物処理施設の長寿命化	所管課
		資源循環課

取組方針	一般廃棄物処理施設の長寿命化に向けた取組を推進します。
------	-----------------------------

実施内容	
一般廃棄物最終処分場 2 期工事	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	一般廃棄物最終処分場	一般廃棄物最終処分場整備事業費	
手段	一般廃棄物最終処分場二期工事	事業費(千円)	109,553
将来像	現有施設の長寿命化等による安定操業を行い、持続可能な循環型社会の形成を目指す。	国 費	26,873
		県 費	
		市 債	74,400
		そ の 他	8,280
		一般財源	

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	一般廃棄物最終処分場 2 期工事 (件)	目標値	－	1	1	0	0
		実績値	－				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
【課題】各工事に関しては順調に推移しているが、今回の各種長寿命化の延命期間満了前に、残り7年となった焼却処理施設の延命期間が満了を迎える。廃棄物処理施設は、市民生活及び市政運営上、極めて重要な施設であることから、本事業終了後には全庁的な取り組みとして、次期計画を始動させる必要がある。

政策5 都市基盤・危機管理

(しなやか)

目指す方向性

本政策では、市内各地域の地勢や実情に応じたコンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりを推進するとともに、平時から大規模災害等への備えを行い、「強さ」と「しなやかさ」を持ち誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる都市基盤の構築を目指します。

施策一覧

- No.20 持続可能で暮らしやすい都市空間の形成
- No.21 安全安心な水道水の供給
- No.22 良質で安全安心な水循環施設の整備
- No.23 道路・河川・公園などの都市基盤の充実
- No.24 様々な危機に対し生命と財産を守る防災力の強化
- No.25 強固で持続可能な消防体制の確保
- No.26 安心して暮らすことができる生活環境づくり

市民がみんなで協力してできること

(自助・共助)

- ・公共交通を積極的に利用。
- ・日頃から節水を心がける。
- ・道路・河川・公園の清掃に参加。
- ・地域で道路・河川・公園のきれいな環境づくりに努めます。
- ・自主防災会の避難訓練に参加。
- ・消防団の活動に感謝。

など

施策No.20	持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ①
---------	----------------------

事業名	都市計画の推進	所管課
		都市計画課

取組方針	都市機能の集積と交通ネットワークの最適化を推進します。
------	-----------------------------

実施内容	
公民連携によるまちづくりの推進 都市計画マスタープラン改定準備 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、本市利害関係者、まちづくり支援団体	都市計画総務事務費	
手段	時勢や将来予測を踏まえた都市機能の集積及び最適化	事業費(千円)	1,091
将来像	コンパクトシティ・プラス・ネットワークによる持続可能で安全安心な住みやすい都市づくりを推進する。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	1,091
		一般財源	

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の改定 (%)	目標値	10	30	40	60	100
		実績値	10				
2	公民連携まちづくり取組数	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●鹿沼市立地適正化計画の防災指針の策定は順調に進み、令和5年度中に公表できる見込み。『防災力強化プロジェクト』への成果が期待出来る。	

施策No.20	持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ②
---------	----------------------

事業名	公共交通の整備	所管課
		生活課

取組方針	都市機能の集積と交通ネットワークの最適化を推進します。
------	-----------------------------

実施内容	
鹿沼市地域公共交通計画に基づく事業 ・リーバス・予約バス・民間不採算路線への経費補助 ・停留所の管理 ・バスの乗り方教室の開催 ・シルバーパス等による利用促進 ・生活の実態に合わせた移動手段の検討と運行支援（西方病院への予約バス運行等）	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	バス路線対策費	
手段	鹿沼市地域公共交通計画に基づく利用促進策の実施	事業費(千円)	203,596
将来像	「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の実現を目指し、地域特性に効率的な地域公共交通網の整備による持続可能な運行を図り、福祉、観光、教育、環境など様々な分野と連携した社会問題の解決を図る。	国 費	
		県 費	3,736
		市 債	7,312
		そ の 他	
		一般財源	192,548

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	リーバス平均収支率 (%)	目標値	15	16	17	18	19
		実績値	12				
2	公共交通利用者数 (千人) ※路線 バス、リーバス、予約バス	目標値	990	1,070	1,150	1,220	1,300
		実績値	1,047				

令和5年度の成果や課題（事業評価より）	
●地域公共交通計画に基づくリーバス・予約バスの運賃形態の改定の実施により、利用者における適正負担への改善および経営状況の改善を図ることができた。 【課題】公共交通を利用しやすくするための施策（バスロケ、IC化など）や地域の状況に応じて、より効率的な交通機関の導入などを検討し、利便性の向上を図る必要がある。	

施策No.20	持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ③
---------	----------------------

事業名	空き家対策の推進	所管課
		建築課

取組方針	空き家・空き地対策を推進します。
------	------------------

実施内容	
空き家調査と適正な監視 空き家等の解体の支援 空き家バンクリフォーム補助金の拡充	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	空き家等の所有者・管理者、空き家バンクの利用者	空家対策事業費	
手段	自治会等と連携した空き家調査、空き家バンク登録促進、空家解体補助、移住定住者向け空き家バンクリフォーム補助金	事業費(千円)	20,913
将来像	適正管理の推進による管理不全な空き家の解消及び危険な特定空家等の解体により安全安心な生活環境を整備する。	国 費	10,000
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	10,913

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	空家等解体補助件数（件）	目標値	40	40	40	40
		実績値	33			
2	空き家バンクリフォーム補助件数（件）	目標値	4	4	4	4
		実績値	2			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●老朽化した空家の解体は、解体補助があることにより、順調に進められた。空き家バンクについても利活用促進ができた。</p> <p>【課題】空家の実態調査を行うにあたり自治会からの情報提供をお願いしているが、自治会の一部の人に負担となっていることについて、協力者への手当の支給等を検討していく必要がある。</p> <p>【課題】生活困窮者が所有している老朽化した空家の解体促進と活用可能な空き家の空き家バンクへ登録へなど活用方法の提案等を検討していく必要がある。</p> <p>【課題】空き家所有者への空き家の適正管理の対応の連絡について、早急に連絡がとれるための方法を検討をしていく必要がある。</p>	

施策No.21	安全安心な水道水の供給 ①
---------	---------------

事業名	配水施設の整備	所管課
		水道課

取組方針	配水施設の計画的な更新や耐震化を推進します。
------	------------------------

実施内容	
老朽管の更新と耐震化 高度浄水施設の整備 ・第1、第5、口栗野第2、粕尾第2浄水場のクリプトスポリジウム対策	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	給水区域内の市民	配水設備改良事業	
手段	老朽管の更新と耐震化、高度浄水施設の整備	事業費(千円)	1,153,396
将来像	老朽化した水道施設の計画的な更新による水道施設の耐震化を図るとともに、高度浄水施設の整備を進め、安全で安心な水道水の供給に努める。	国 費	64,137
		県 費	
		市 債	1,089,100
		そ の 他	159
		一般財源	

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	老朽管の更新と耐震化 (m)	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000	
		実績値	3,826				
2	高度浄水設備の整備 (%)	目標値	31.0	31.0	46.0	62.0	69.0
		実績値	31.0				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●計画通り順調に進捗しているが、2025年より老朽管（法定耐用年数40年）を超える配水管が増加することから、財源確保等を検討する必要がある。 ●紫外線処理施設等の整備は計画通り進んでいるが、電子部品の製造と供給が大幅に遅れていることから発注をできる限り早めていく必要がある。 	

施策No.21	安全安心な水道水の供給 ②
---------	---------------

事業名	配水管の整備	所管課
		水道課、企業経営課

取組方針	給水区域内未整備地区の整備を進めるとともに、加入促進を図ります。
------	----------------------------------

実施内容	
配水管の新設 水道給水装置設置資金の貸付	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	給水区域内の市民	配水設備拡張事業	
手段	給水区域内の配水管の整備、上水道への新規加入の促進	事業費(千円)	232,500
将来像	経営基盤を強化するとともに、安全で安心な水道水の供給に努める。	国 費	
		県 費	
		市 債	216,000
		そ の 他	2,500
		一般財源	14,000

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	配水管の整備 (m)	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績値	4,821			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●配水管新設は、計画的及び効率的に実施している。 【課題】新規加入においては、説明会、自治会長からの周知のほか別手法を検討する必要がある。	

施策No.22	良質で安全安心な水循環施設の整備 ①
---------	--------------------

事業名	雨水対策の推進	所管課
		下水道課

取組方針	雨水対策を実施し、防災・減災対策を推進します。
------	-------------------------

実施内容	
千手雨水第一幹線樋門工事 内水ハザードマップ作成 ・公共下水道（雨水）浸水区域図作成	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市街化区域内的の市民	雨水対策事業	
手段	雨水幹線等の計画的な整備	事業費(千円)	114,000
将来像	防災・減災対策を実施し、市民が安全安心に住み続けられるインフラ整備を図る。	国 費	57,000
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	57,000
		一般財源	

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	雨水施設整備面積 (ha)	目標値	623	623	623	623
		実績値	623			
2	千手排水区再整備 (%)	目標値	2.0	18.0	53.0	100.0
		実績値	2.0			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●雨水対策事業は、膨大な事業費を要するため、財源として国の補助金を確実に確保していく必要がある。</p> <p>【課題】成果が出るまでには、長期にわたるため、自助、共助、公助による浸水被害軽減に向けた取組を進める必要がある。</p>	

施策No.22	良質で安全安心な水循環施設の整備 ②
---------	--------------------

事業名	下水道管渠の長寿命化	所管課
		下水道課

取組方針	下水処理施設や下水道管渠等の耐震化・長寿命化を推進します。
------	-------------------------------

実施内容	
管路施設調査診断 修繕改築計画策定 管路施設実施設計 管渠更生工事	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	下水道整備区域内的の市民	下水道管渠長寿命化対策事業	
手段	下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道管渠の長寿命化	事業費(千円)	100,000
将来像	老朽化が進行した下水道管渠の長寿命化・耐震・不明水対策を実施し、維持管理コストの縮減と平準化及び持続可能な経営を図る。	国 費	50,000
		県 費	
		市 債	33,500
		そ の 他	16,500
		一般財源	

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	工事実施予定延長 (m)	目標値	－	200	240	190	200
		実績値	－				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●長期的な施設の状態を予測しながら、点検・調査・修繕・改築を一体的に捉えて下水道施設を計画的かつ効率的に管理することによって、維持管理のコスト縮減と平準化に繋がられる。 ●良好な下水道サービスを持続的に提供するためには、施設管理に必要な、費用、人員を投入するなど、アセットマネジメントが堅調。 ●不明水調査においては黒川処理区を対象に不明水の多い地区を特定させるため、15ブロックに分けて、下水道管内に流量計を設置し、解析を行った。成果として不明水の多い地区を絞り込めた。今後は更に詳細の絞り込みを行っていく。 	

施策No.22	良質で安全安心な水循環施設の整備 ③
---------	--------------------

事業名	下水道処理施設の長寿命化	所管課
		下水道課

取組方針	下水処理施設や下水道管渠等の耐震化・長寿命化を推進します。
------	-------------------------------

実施内容	
黒川終末処理場の再構築基本・実施設計 ・ストックマネジメント計画（第2期）・機械濃縮設備・汚泥消化設備・汚泥脱水設備 黒川終末処理場の再構築工事（R6～R8継続） ・重力濃縮設備・機械濃縮設備・汚泥消化設備	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	下水道整備区域内的の市民	下水道処理施設長寿命化対策事業	
手段	下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道処理施設の長寿命化	事業費(千円)	254,500
将来像	老朽化が進行した下水道処理施設の長寿命化・耐震対策を実施し、維持管理コストの縮減と平準化及び持続可能な経営を図る。	国 費	137,250
		県 費	
		市 債	117,200
		そ の 他	50
		一般財源	

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	黒川終末処理場再構築 (%)	目標値	7.0	9.0	12.0	22.0	34.0
		実績値	5.0				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
●下水道処理施設の再構築に向けて設計に着手したが、莫大な費用を要する事業であるため、事業の平準化を図りながら、確実に国等の予算を確保する。

施策No.23	道路・河川・公園などの都市基盤の充実 ①
---------	----------------------

事業名	JR鹿沼駅東側の都市基盤の整備	所管課
		整備課

取組方針	地域内外の連携を支える道路交通ネットワークの構築を目指します。
------	---------------------------------

実施内容	
鹿沼駅東通りの整備 鹿沼駅裏通り、駅前広場、自由通路等の整備方針の検討	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	J R 鹿沼駅利用者、道路利用者	都市計画道路整備事業費	
手段	駅東側の都市計画道路や駅前広場の基盤整備、駅東西を連結する自由通路又は駅東口の改札の設置	事業費(千円)	1,897
将来像	公共交通の利便性向上と交通結節点としての機能の強化により、新たな都市機能の集積と安全で快適な生活環境が確保された市街地の形成を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	1,897

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	事業進捗率 (%)	目標値	46.0	56.0	62.0	73.0	84.0
		実績値	42.0				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 駅東通りの整備により、安全安心な通行環境の充実に加え、JR鹿沼駅東側の居住促進等に寄与した。 <p>【課題】駅東通り以外の事業展開</p>	

施策No.23	道路・河川・公園などの都市基盤の充実 ②
---------	----------------------

事業名	市道の整備	所管課
		整備課

取組方針	地域内外の連携を支える道路交通ネットワークの構築を目指します。
------	---------------------------------

実施内容	
歩道の整備：市道0029号線、市道0328号線 市道の整備：市道0004号線、市道0103号線、市道0365号線、市道1007号線	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	道路利用者	道路整備事業費	
手段	幹線道路や生活道路の改良、歩道の整備	事業費(千円)	748,620
将来像	安全で快適な道路環境を整備し、広域や地域間、地域内の連携が円滑な道路交通ネットワークを構築する。	国 費	374,526
		県 費	
		市 債	322,700
		そ の 他	
		一般財源	51,394

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	歩道整備進捗率 (%) (対象：事業化の4路線)	目標値	71.0	79.0	85.0	88.0	91.0
		実績値	63.0				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●歩道及び道路の整備により安全安心な通学環境が充実した。 【課題】安定した財源の確保	

施策No.23	道路・河川・公園などの都市基盤の充実 ③
---------	----------------------

事業名	橋りょうの長寿命化	所管課
		維持課

取組方針	地域内外の連携を支える道路交通ネットワークの構築を目指します。
------	---------------------------------

実施内容	
橋りょう補修 1橋 橋りょう点検 30橋	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	橋梁利用者	橋りょう長寿命化対策事業費	
手段	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修の実施	事業費(千円)	76,000
将来像	安全で快適な道路環境を整備し、広域や地域間、地域内の連携が円滑な道路交通ネットワークを構築する。	国費	37,400
		県費	
		市債	21,200
		その他	
		一般財源	17,400

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	橋梁補修(橋)	目標値	1	1	1	2
		実績値	1			
2	橋梁点検(橋)	目標値	13	11	30	60
		実績値	13			

令和4年度の成果や課題(事業評価より)	
●計画的に適切な点検を行うことで橋梁の劣化や損傷の健全度を把握でき、安全な道路交通の確保に寄与した。	

施策No.24	様々な危機に対し生命と財産を守る防災力の強化
---------	------------------------

事業名	防災対策の推進	所管課
		危機管理課

取組方針	全地域に自主防災会を設立し、主体性を持った防災活動の推進を支援します。 総合的な治水対策を推進し、安全に安心して暮らせる地域づくりを進めます。
------	----------------------------------------------------------------------------

実施内容	
自主防災会設立・活動支援 情報通信手段の確保 防災物品や備蓄品の確保 ハザードマップを活用した防災意識の啓発 防災士の養成 総合治水対策の推進 防災情報メール等による情報発信力の強化	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、関係機関、職員等	防災対策推進費	
手段	自主防災会の設立・活動支援、総合的な治水対策の推進、安全に安心して暮らせる地域づくり	事業費(千円)	22,338
将来像	防災教育の充実及び災害弱者や男女共同参画の視点に立った防災対策を推進することで、市民の主体的な防災活動を促進する。あらゆる関係者が協働した総合的な治水対策を推進するとともに、災害対策のデジタル化などにより、被害を最小限に食い止める災害対応能力の向上を図る。	国 費	
		県 費	1,000
		市 債	
		その他	2,139
		一般財源	19,199

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	自主防災会設立組織率 (%)	目標値	87.0	91.0	94.0	97.0	100.0
		実績値	93.9				
2	鹿沼市の防災士登録者数	目標値	220	270	320	370	420
		実績値	213				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ● 自主防災会の設立については、目標を上回るペースで進んでいる。 ● 防災士の養成については、登録者目標220人に対して、213人とどまっている。 ● 新庁舎整備に合わせて、災害情報共有システムを導入するなど災害対策のデジタル化を行った。 ● 令和3年度に設立した鹿沼市総合治水対策協議会（協議会1回、幹事会2回、ワーキンググループ2回、庁内ワーキンググループ3回）を実施し、総合的な治水対策を推進した。 	

施策No.25	強固で持続可能な消防体制の確保 ①
---------	-------------------

事業名	高機能消防指令センターの運用	所管課
		通信指令課

取組方針	迅速かつ的確な通信体制を整備します。
------	--------------------

実施内容
通信システム維持管理 消防救急デジタル無線再免許申請 直流電源装置整流器ユニット交換 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	通信システム費	
手段	高機能消防指令センター等の更新・維持管理	事業費(千円)	25,482
将来像	安全安心な強いまちを維持するため、計画的に消防施設等を更新し、災害拠点として消防力の充実を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	25,482

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	高機能消防指令センター等更新進捗率 (%)	目標値	0.01	90.97	93.64	97.74	100.00
		実績値	0.01				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ● 多重無線の免許更新を実施したことで、迅速かつ的確な通信指令体制が確保された。 ● 高機能消防指令センター施設・機器修繕は、半導体物流不足等の影響を受けR5に繰越したが、強固で持続可能な消防体制を築くように取り組んでいく。 <p>【課題】今後も困難な財政状況が見込まれる中で、消防指令センターの維持管理をしていくために、人口動態や消防需要及び財政状況等を勘案し国や県の動向を注視しながら、消防指令センターの在り方について継続した検討が必要である。</p>

施策No.25 強固で持続可能な消防体制の確保 ②

事業名	消防庁舎の整備	所管課
		消防総務課

取組方針	災害対応施設を強化します。
------	---------------

実施内容	
消防本部非常用発電機更新工事 NEW! 栗野分署非常用発電機更新工事設計 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、その財産	消防庁舎維持管理費	
手段	消防庁舎非常用電源の更新	事業費(千円)	87,591
将来像	消防力を充実・強化し、市民の安全・安心を守る。	国 費	
		県 費	
		市 債	67,700
		そ の 他	1,497
		一般財源	18,394

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	消防庁舎の災害対応可能非常用発電機更新率 (%)	目標値	-	0.0	25.0	50.0	75.0
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
R5年度新規掲載のため、事業評価未実施 【これまでの取組】 大規模災害時における消防体制を確保するため、72時間使用可能な非常用発電機への更新の検討を進めた。

施策No.26	安心して暮らすことができる生活環境づくり
---------	----------------------

事業名	見笹霊園の運営	所管課
		生活課

取組方針	防犯や衛生面でも暮らしやすい街づくりに取り組みます。
------	----------------------------

実施内容	
見笹霊園の維持管理 合葬墓の整備 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	見笹霊園費	
手段	墓地の造成整備・管理運営	事業費(千円)	28,548
将来像	市民が安心して利用できる公園墓地のある、暮らしやすいまちをつくる。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	21,162
		一般財源	7,386

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	見笹霊園利用希望者に対する墓地区画の確保 (%)	目標値	100	100	100	100
		実績値	100			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>●現在利用可能な区画を適時提供することができ、利用希望者に対する墓地区画の確保はできている。</p> <p>【課題】今後は13号墓域の新規供用開始及び規制墓地の墓碑の設置基準等の見直しなどにより、市民ニーズに合わせた運営ができるよう取り組んでいく必要がある。また、合葬墓の設置や永代供養など、新たなニーズに対応できるよう計画していく必要がある。</p>

政策6 市民協働（なごやかさ）

目指す方向性

本政策では、市民一人ひとりが互いを認め合い、支え合う意識の醸成に取り組むとともに、地域全体で協働のまちづくりを進めることで、あらゆる場に居場所があり、活躍する機会がある、全世代・全員活躍型の社会の実現を目指します。

施策一覧

No.27 彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり

No.28 多様性を認め合い誰もが個性や能力を発揮できる社会づくり

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・自治会活動や地域活動に参加。
- ・地域の課題について考え、解決に向けて行動。
- ・お互いの人権を尊重し、固定的役割分担意識にとらわれず、協力して生活。
- ・平和の尊さと戦争の悲惨さを学び、継承する思いを育てる。

など

施策No.27	彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ①
---------	-------------------------

事業名	協働のまちづくりの推進	所管課
		協働のまちづくり課

取組方針	市民協働のまちづくりを進めます。
------	------------------

実施内容
かぬま市民活動広場の運営 地域ボランティア活動補償制度 市民協働モデル事業 若者まちづくり人材育成事業 コミュニティの育成 ふるさと納税型クラウドファンディング活用公益活動支援事業 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民活動団体（NPO法人、自治会等含む）、市民	協働のまちづくり推進事業費	
手段	中間支援機関の設置・支援、補助金の交付及び助成制度の周知、ボランティア保険制度による支援	事業費(千円)	17,940
将来像	様々な世代で市民活動が盛んな協働・共創のまちづくりを推進する。	国費	
		県費	
		市債	
		その他	6,000
		一般財源	11,940

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	市民活動広場ふらっとの利用者数 (件)	目標値	24,293	24,469	24,646	24,823	25,000
		実績値	10,889				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
● 中間支援機関であるかぬま市民活動広場ふらっとの運営、市民協働モデル事業、高校生地域定着促進モデル事業などの取組により、協働・共創のまちづくりの推進に寄与することができた。

施策No.27	彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ②
---------	-------------------------

事業名	地域のチカラ協働事業	所管課
		協働のまちづくり課

取組方針	地域住民が主体的に考え実施する取組みを促進します。
------	---------------------------

実施内容	
自治会報奨金、みまもり隊活動報酬 地域づくり活動事業 ・防犯灯等電気料の補助 ・敬老事業の補助等 地域のチカラ協働事業 ・地域の課題解決に向けた主体的な地域活動の支援	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	地域団体（自治会協議会、コミュニティ推進協議会等）	地域のチカラ協働事業費	
手段	補助金の交付による財政的支援、地域担当職員による人的支援	事業費(千円)	90,000
将来像	住民の主体的で持続可能な地域づくりを促進する。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	11,705
		一般財源	78,295

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	地域のチカラ協働事業取組数（件）	目標値	5	13	16	19	22
		実績値	8				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
●自治会への報償金、地域づくり活動事業、地域のチカラ協働事業などの取組により、協働・共創のまちづくりの推進に寄与することができた。	

施策No.27	彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ③
---------	-------------------------

事業名	コミュニティセンターの運営	所管課
		協働のまちづくり課

取組方針	持続可能な地域コミュニティ支援と活動拠点の適正化を図ります。
------	--------------------------------

実施内容	
コミュニティセンターの維持管理 コミュニティセンター整備方針の検討 機能集約の検討・協議	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	コミュニティセンター、出張所、公民館、地域団体	コミュニティセンター維持管理費	
手段	機能集約の検討・協議、地域団体の活動支援方法の見直し	事業費(千円)	70,374
将来像	地域団体の自立を促し、活動拠点の自主運営・管理を促進するとともに、施設の機能的集約を図り、公共施設の持続可能な維持管理を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	6,218
		一般財源	64,156

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	コミュニティセンター利用人数(人)	目標値	100,000	101,000	102,000	103,000	104,000
		実績値	144,814				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題(事業評価より)
<p>●コミュニティセンターは地域の拠点であることから、施設の機能的集約等を検討するにあたっては地元住民と意見交換を密に行い、地域の要望等を確認しながら検討していくことが重要である。また、多くの施設が老朽化し、建物本体や電気及び排水設備等の劣化や損傷による修繕が多発していることから、施設の長寿命化も並行して進める必要がある。</p> <p>【課題】今後、人口が減少する中で、市民への行政サービスの供給と維持管理コストのバランスから、各地区に配置すべき機能の妥当性についても検討を余儀なくされている。</p>

施策No.27	彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ④
---------	-------------------------

事業名	多文化共生の推進	所管課
		協働のまちづくり課

取組方針	多様な国籍や文化の異なる人々が共生する地域づくりを進めます。
------	--------------------------------

実施内容	
かぬま多文化共生プランに基づく事業 ・外国人相談の実施 ・子育て、教育支援の充実 ・やさしい日本語の普及 国際交流協会の運営支援 多文化共生研修の実施	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	外国籍市民、市民、鹿沼市国際交流協会、ボランティア団体	国際交流推進事業費	
手段	かぬま多文化共生プランに基づく外国人の相談等	事業費(千円)	20,024
将来像	外国籍市民も日本人市民も住みやすい多文化共生のまちをつくる。	国 費	5,000
		県 費	113
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	14,911

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	多文化共生ボランティア登録者数 (人)	目標値	91	93	95	97	100
		実績値	93				
		目標値					
		実績値					

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●やさしい日本語について、職員への研修や庁内インフォメーションを活用した周知啓発を行ったことにより窓口対応の改善等につながり、外国人住民をはじめ、子供や高齢者、障がい者にとっても正しくわかりやすい情報伝達手段の普及や利便性の向上に寄与した。 ●デジタル化を推進しつつ、外国人住民の中でも在留資格や国籍等立場の違いによって、情報が届きにくい方への情報発信方法に配慮する必要がある。 	

施策No.28	多様性を認め合い誰もが個性や能力を発揮できる社会づくり ①
---------	-------------------------------

事業名	人権施策の推進	所管課
		人権・男女共同参画課

取組方針	身近な人権問題や性の多様性などについての理解促進に努めます。
------	--------------------------------

実施内容	
<p>人権擁護委員及び啓発機関の支援 人権意識高揚の啓発 パートナー＆ファミリーシップ宣誓制度の運用</p>	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	人権施策推進事業費	
手段	人権教育・啓発の実施、人権相談の開設	事業費(千円)	2,341
将来像	人権が尊重される差別のない明るい社会の実現に向け、関係機関等と連携を強化し、人権の啓発及び相談体制の確立を図る。	国 費	
		県 費	375
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	1,966

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	人権教育・啓発の実施回数（回）	目標値	15	15	15	15
		実績値	15			
2	人権相談の開設数（回）	目標値	12	12	12	12
		実績値	12			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<ul style="list-style-type: none"> ●人権擁護委員等の協力を得て実施しており、参加者を対象にしたアンケートにより効果が確認できた。 ●今後の開催についても、目的・規模に見合った会場の選定等、効率と効果のバランスが取れた取り組みを実施していく。 	

施策No.28	多様性を認め合い誰もが個性や能力を發揮できる社会づくり ②
---------	-------------------------------

事業名	男女共同参画の推進	所管課
		人権・男女共同参画課

取組方針	男女共同参画社会の実現に向け、意識の向上を図ります。 女性等に対する暴力の根絶に向けた啓発や相談事業体制の充実を図ります。
------	------------------------------------------------------------------

実施内容
講演会の開催 男女共同参画推進講座の開催 男女共同参画情報紙の発行 DV防止啓発の実施 ワーク・ライフ・バランス職員研修の実施 生理の貧困対策の実施 「イクボスカめま宣言」登録事業所の募集 ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定制度 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、市内事業所の経営者・管理職等	男女共同参画推進事業費	
手段	各種啓発の実施、事業所への制度の周知・実施	事業費(千円)	4,067
将来像	男女が尊重しあい、あらゆる分野で対等に参画でき、安心していきいき暮らせる社会づくりを推進する。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	4,067

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	男女共同参画のための講演会参加者数(人)	目標値	90	90	90	90
		実績値	56			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●講演会の開催や街頭啓発の実施、情報誌やSNSによる情報発信など、各種啓発事業を実施した。 ●新規事業として、市三役及び管理職による「イクボスカめま宣言」を実施し、子育てと仕事を両立できる環境づくりの推進に取り組んだ。 ●それらの広報活動により、男女が尊重しあい、あらゆる分野で対等に参画する社会に向けた意識づくりに貢献することができた。 ●講座の企画運営や情報の発信については、市民協働の取り組みを進めていく。

政策7 行政経営（たくましさ）

目指す方向性

本政策では、複雑化・多様化する市民ニーズに応えつつ、まちの将来を考え、自治体DXや官民連携の推進、さらには職員の意欲と能力の向上など、効率的で効果的な行財政運営を推進することで、市民から信頼される持続可能な鹿沼市の実現を目指します。

施策一覧

- No.29 シティプロモーション・移住定住の戦略的推進
- No.30 健全な行財政基盤づくり
- No.31 行政情報の発信と市民の声の把握の充実
- No.32 多様な幸せを実現するためのデジタル化

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・ 来訪者や移住者等を気持ち良く迎える。
- ・ 公共施設を丁寧に使う。
- ・ 世論調査等の各種調査やアンケートに回答。
- ・ マイナンバーカードを取得し、活用。 など

施策No.29	シティプロモーション・移住定住の戦略的推進 ①
---------	-------------------------

事業名	いちご市かぬまプロモーションの推進	所管課
		いちご市営業戦略

取組方針	本市のイメージアップと認知度向上に取り組むとともに、市民の郷土愛の醸成を図ります。
------	-------------------------------------------

実施内容	
<p>いちご市かぬまプロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いちごの聖地プロジェクトの推進 ・いちご市かぬま P R イベント ・デジタル広告や映像広告等の制作・配信 ・市ならではの多彩なアウトドアコンテンツ等への関心を高める事業 ・かぬまニアメールやSNS、シティプロモーションサイト等による魅力発信事業 ・いちごガイドブックの更新 	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、首都圏在住者（主に20～40代をターゲット層）	営業戦略費	
手段	幅広い手法を活用した魅力発信、市民参加の推進	事業費(千円)	5,255
将来像	本市が訪れたい、住みたいまちとして、多くの人々に認識されるとともに、本市に住んでいることを「誇らしく」感じ、「住んでいて良かった」と郷土愛が育まれる。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	1,000
		一般財源	4,255

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	シティプロモーションサイト「ジブンスタイルかぬま」訪問者数（人/年）	目標値	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
		実績値	68,941				
2	各種SNSフォロワー数（人（累計））	目標値	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000
		実績値	15,007				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）	
<p>●コロナの影響で直接的なPRができなかったが、市民イベント「いちごのもり」は市民参加のマルシェ形式で開催でき、40店舗が出店、8,000人の入場客を集めた。</p> <p>●各種SNSのフォロワー数は、目標8,000人に対し約15,000人がフォローしており、今後は対外的なリアルプロモーション（時勢や手法を考慮した首都圏ターゲットへのセールス等）と併用してデジタルプロモーション（広告等）も取り入れていくことを検討する。</p>	

施策No.29	シティプロモーション・移住定住の戦略的推進 ②
---------	-------------------------

事業名	移住・定住の促進	所管課
		地域課題対策課

取組方針	移住定住情報の発信と受入体制を強化します。
------	-----------------------

実施内容
移住相談ワンストップ窓口 移住支援補助金の支給 移住体験施設「おためしの家」の管理運営 短期移住体験「おためし宿泊」による宿泊費補助 地域おこし協力隊等の募集・支援 移住イベント・セミナーへの出展・登壇 移住体験モニタリングツアーの開催 移住交流サロンの開催 地方就職支援事業の検討

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	移住希望者、移住者、地域おこし協力隊員などの外部人材	まちづくり戦略事業費	
手段	情報発信・移住相談・支援制度の充実による移住者の獲得、定住支援、地域おこし協力隊等の活用	事業費(千円)	13,933
将来像	本市への移住・定住を促進するとともに、地域おこし協力隊員等を活用し、官民が連携して地域課題の解決に向けた取組を推進する「移住者と住民が、お互いを尊重し合い、協力して働き暮らすまち」	国 費	
		県 費	4,500
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	9,433

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	移住獲得率（移住世帯数／相談世帯数）（%）	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
		実績値	17.5			
2	協力隊員の確保（人）	目標値	1	1	1	1
		実績値	1			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●対面型の移住イベントの開催・出展など主に東京圏に向けたPR活動を再開したことにより、移住相談件数、移住者数ともに前年度を上回った。 ●コロナ後の社会情勢や移住希望者のニーズの変化に対応するため、本市の移住・定住施策の基本的な考え方を示した「移住・定住促進戦略」を策定した。 <p>【課題】本戦略の重点ターゲットでもある地域に貢献できる外部人材の獲得に向け、地域おこし協力隊や地域活性化起業人の活用、補助事業における新たなインセンティブ付与など、必要な人材を必要な分野へ繋げる機能を強化する必要がある。</p>

施策No.30	健全な行財政基盤づくり ①
---------	---------------

事業名	職員の人材育成	所管課
		人事課

取組方針	職員一人ひとりが多様な住民ニーズを的確に捉えられる人材となるよう、育成に努めます。
------	-------------------------------------------

実施内容	
研修の実施 一級建築士資格取得支援 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	職員	職員研修費	
手段	各種研修の実施	事業費(千円)	10,363
将来像	職員一人ひとりが持っている能力を最大限に発揮できる職場環境を整備しつつ、業務に積極的に取り組む意欲を持った職員の育成を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	10,363

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	研修の理解度 (%)	目標値	100	100	100	100
		実績値	97.1			
		目標値				
		実績値				

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<p>【課題】研修の理解度は97%であり、目標を概ね達成したが、理解度向上のため実施方法などの見直しを図る必要がある。</p> <p>【課題】研修欠席者の減少に向けたスケジュール調整を検討する必要がある。</p>

施策No.30	健全な行財政基盤づくり ②
---------	---------------

事業名	公共施設の利活用	所管課
		行政経営課

取組方針	公共施設の総合的な管理に努めます。
------	-------------------

実施内容
公共施設の個別計画（各施設整備・運営方針）に基づく進行管理 活用可能な財産の売却・貸付等 民間活力の積極的な導入 旧北犬飼コミュニティセンター、旧西大芦コミュニティセンターの解体 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	職員、市有財産利活用希望者	普通財産管理費	
手段	公共施設等総合管理計画の推進、市有財産の活用	事業費(千円)	67,300
将来像	人口減少や市民ニーズに対応できるよう、施設の維持から機能の維持に重点を移し、適切な施設配置を図るとともに、売却・貸付を含めた市有財産の有効活用を図る。	国費	
		県費	
		市債	46,000
		その他	12,757
		一般財源	8,543

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	公共施設維持管理費（更新費を含む）（億円/年）	目標値	55.8	55.8	55.8	55.8
		実績値	82.3			
2	市有財産利活用（件）	目標値	2	2	2	2
		実績値	3			

令和4年度の成果や課題（事業評価より）
<ul style="list-style-type: none"> ●民間提案制度等を活用し、新たに3件の市有財産の利活用を開始した。引き続き、今後も民間活力の導入等により、積極的に遊休市有財産の活用を行っていく。 ●公共施設維持管理費については、新庁舎整備事業等の影響により、目標値である55.8億円を超える見込みだが、今後も公共施設のさらなる「廃止」「統合」の検討により「機能の集約」を進め、維持管理費の抑制に取り組んでいく。

施策No.32	多様な幸せを実現するためのデジタル化
---------	--------------------

事業名	DXの推進 NEW!	所管課
		デジタル政策課

取組方針	行政手続などの利便性向上を推進します。 デジタルを活用した効率的な行政運営を推進します。
------	-------------------------------------------------

実施内容	
<p>【NEW!】</p> <p>オンライン申請システムの導入 公共施設への公衆Wi-Fi設置 デジタル外部人材の登用 行政情報ネットワークの無線化</p> <p>【継続事業】</p> <p>行政情報ネットワークの保守・運用管理 サーバー・通信機器・事務用パソコンの更新 基幹系システム等の集約</p>	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	全市民、職員等	行政情報ネットワーク管理事業費	
手段	オンライン申請システムの導入など、デジタル技術の活用	事業費(千円)	336,047
将来像	市民が来庁しなくても行政手続ができる環境の構築、誰でもインターネットに接続できる環境の整備など、デジタル技術を活用し、市民の利便性向上や行政運営の効率化を推進する。	国 費	14,182
		県 費	46,436
		市 債	
		そ の 他	34,201
		一般財源	241,228

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	オンライン申請ができる手続数	目標値	-	30.0	50.0	70.0
		実績値	-			
2	公衆Wi-Fiの利用者数(人/月)	目標値	-	-	1,000	1,100
		実績値	-			

令和4年度の成果や課題(事業評価より)	
<p>令和5年度は、県の市町DX推進体制構築アドバイザー制度を活用し、鹿沼市DX推進計画を策定した。また、令和4年度から、継続してRPAの活用を推進するとともに、新規事業として、タブレット端末、ビジネスチャット、生成型AIの導入を実施した。</p> <p>このほか、令和6年度に向け、オンライン申請の導入や公衆Wi-Fiの設置、デジタル化のための事業者への補助事業実施のため、デジタル田園都市国家構想交付金の申請をした。</p> <p>市民サービスの向上と業務の効率化のため、各課が自分事としてデジタル化やDXを推進できるよう業務の改善や意識改革が課題となっている。</p>	

第8次鹿沼市総合計画
令和6年度 実施計画

令和6年4月
鹿沼市総合政策部総合政策課